

SHARP

はじめに、巻末の
「接続ガイド」で接続
を行ってください。

取扱説明書 AQUOS 4Kレコーダー

形名

ビー シー イー ティー
4B-C60ET3
ビー シー イー ダブル
4B-C40ET3
4B-C20ET3
ビー シー イー ダブル
4B-C40EW3
4B-C20EW3
4B-C10EW3

- 取扱説明
- リモコンの **?** を押すと、取扱説明ガイドが、画面に表示されます。
 - 取扱説明ガイドの使いかた ⇒ **43 ページ**
 - 取扱説明ガイドは、シャープサポートホームページからダウンロードしてパソコンや携帯端末等でも確認することができます。



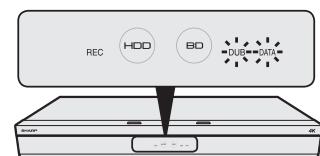
お知らせ

本機を初めてお使いになるとき、またはご使用中に電源ボタンを押しても電源が入らない場合は下記の説明内容をお確かめください。

■本機では、以下の操作をおこなった際に、システムの確認や準備操作をおこなうため「DUB」ランプと「DATA」ランプが交互に点滅して、電源を入れることができません。

- 本機の電源プラグをコンセントに差し込んだとき
- 本機の電源を切った直後や予約録画が終了した直後
- 本機のリセット操作をおこなったとき

⇒電源は点滅が完了（消灯）してから入れてください。



■リモコンの電源ボタンを押したとき、「DUB」ランプと「DATA」ランプが同時に点滅してリモコン操作ができないときは、リモコン側と本体側のリモコン番号が違っています。

⇒リモコン側のリモコン番号を本体側のリモコン番号に合わせて再設定してください。

リモコン番号の変更方法は、「リモコン番号変更」(⇒ **21 ページ**)をご確認ください。

「COCORO MEMBERS」で「製品登録」をお願いします



- 家電製品をWEBでまとめて管理できる！
- 登録製品に関する消耗品、取扱説明書などサポート情報へ簡単アクセス！
- 当社製品などが当たる抽選応募用「わくわくポイント」を進呈！
- 自動回答に加え、会員限定でオペレーターとチャットで相談ができる！

COCORO MEMBERSは、シャープ製品/COCORO+サービスをご利用のお客様向けのシャープの会員サービスです。

ココロメンバーズ 検索

<https://cocoromembers.jp.sharp/m/>



お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- ご使用の前に、「安全にお使いいただくために」(⇒ **4 ページ**)を必ずお読みください。
- この取扱説明書および接続ガイドは、保証書とともに、いつでも見ることができる所に必ず保存してください。
- 製造番号は、品質管理上重要なものですから、商品本体に表示されている製造番号と保証書に記入されている製造番号とが一致しているか、お確かめください。

もくじ

- ご使用の前に、「安全にお使いいただくために」(→ 4 ページ) を必ずお読みください。
- 本書は接続や設定と基本的な操作について説明しています。操作について詳しくは 取扱説明 ? を押すと表示される「取扱説明ガイド」をご覧ください。

もくじ／ご注意

もくじ	2
付属品を確認する	3
安全にお使いいただくために お使いになる前に、必ずお読みください。	4
使用上のご注意	7

本機を使うための準備

 ご自分で接続・設定を行う	アンテナケーブルの接続は、巻末の接続ガイドをご覧ください。 詳しくは「アンテナケーブルを接続する」(→ 13 ページ) をご覧ください。
アンテナ接続	本機を使うための準備 11 新 4K8K 衛星放送視聴について 11 アンテナケーブルを接続する 13
テレビと接続	テレビと接続する 14
ACASチップ	ACAS チップについて 15
電源	電源プラグを差し込む 16
リモコンについて	リモコンの準備（電池を入れる） 16 初期設定する 17
リモコン番号設定	本機のリモコンでテレビを操作する 20
お引っ越しダビング	リモコンで操作すると他の機器まで動作してしまうとき（リモコン番号変更） 21 AQUOS ブルーレイからダビングする 22
テレビで本機を楽しむには	本機をネットワーク（LAN）接続する 24 各部のなまえとおもな機能 25 本体ランプについて 26 テレビと本機の準備をする 29

ふだんの使いかた

電子番組表について	チャンネルを選ぶ 31 デジタル放送を電子番組表（Gガイド）で選ぶ 32
-----------	---

 録画を行う	 予約録画を行う
録画する	放送中の番組を録画する（らくらく一発録画） 34
番組表で予約する	デジタル放送を電子番組表（Gガイド）で予約する（らくらく予約） 35 予約を取り消すとき 35

 録画した番組などを再生する	
HDD/BD/DVDを再生	ディスクの入れかた・取り出しかた 36 HDD に録画した番組や BD・DVD を再生する 37
タイトル・チャプター選択消去	再生をしながら使えるボタン（早送り／早戻し再生・頭出し） 39
ダビングする	タイトル（録画した番組）を消去する 40 タイトル（番組）のダビングをする 41



テレビ画面で操作を確認する

ホーム画面（ビジュアルホームメニュー）の使いかた	42
取扱説明ガイドの使いかた	43

故障かな？と思ったら

故障かな？	44
-------	----

お役立ち情報（仕様など）

ご相談窓口	48
お客様ご相談窓口のご案内	49
故障診断	50
修理をご依頼する前に（故障診断）	50
持込修理	51
修理をご依頼されるときは	51
テレビへのアンテナ接続	53
本機の取り外しとテレビへのアンテナ接続	53
仕様	54
登録商標	56

本機の詳しい操作説明や設定項目などは「取扱説明ガイド」で確認します。

- 取扱説明ガイドとは、テレビ画面で操作説明を確認することができる取扱説明書のことです。
- リモコンの?を押すと取扱説明ガイドが表示されます。
- 取扱説明ガイドの使いかたは→ 43 ページをご覧ください。

付属品を確認する

- 箱を開けて、本機とつぎの付属品がそろっているか確認してください。

リモコン×1個、単3形乾電池×2個

- 電池を交換する際は、アルカリ乾電池のご使用をおすすめします。

地上デジタル放送用アンテナケーブル×1本 (両側F接栓ケーブル)

- 衛星放送用アンテナケーブルは市販品をご準備ください。

電源コード

注意：付属の電源コードは本機専用です。他の機器に使用しないでください。

保証書

- 本機の保証書は、本機の梱包箱に貼り付けています。

取扱説明書（本書）*

* 当商品は日本国内向けであり、日本語以外の説明書はございません。

This model is designed exclusively for Japan, with manuals in Japanese only.

- アンテナの種類や接続する機器により、市販品が必要になる場合があります。アンテナの種類や接続する機器の端子を確認し、接続をする前に必要なケーブルを準備してください。（11～12ページ）
- テレビと接続する HDMI ケーブルは、4K60p 映像や Ultra HD ブルーレイの再生で HDR（ハイダイナミックレンジ）映像を楽しむため、18Gbps 対応の HIGH SPEED（カテゴリ2）HDMI ケーブル（市販品）を準備してください。（プレミアム HDMI ケーブル認証を受けたケーブルをおすすめします。）
- 取扱説明書では、4K レコーダー「4B-C60ET3、4B-C40ET3、4B-C20ET3、4B-C40EW3、4B-C20EW3、4B-C10EW3」を「本機」と表現しています。
- 取扱説明書では、本機に内蔵のHDD（ハードディスク）を「内蔵HDD」と、外付けのHDDを「外付けHDD」と表現しています。
- 取扱説明書では、「ブルーレイディスク」を「BD」と表現しています。
- 取扱説明書に掲載しているイラストは、説明のため簡略化していますので、実際のものとは多少異なります。
- 取扱説明書の操作説明は、おもにリモコンを使って説明しています。
- 取扱説明書では、BS4K および 110 度 CS4K 放送を「BS4K・110 度 CS4K 放送」または「4K 放送」と表現しています。BS4K および 110 度 CS4K 放送を記録した番組を「4K 番組」と表現しています。

安全にお使いいただくために

- 「安全にお使いいただくために」はお使いになる前に必ず読み、正しく安全にご使用ください。
- この取扱説明書には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。



警告 人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。



注意 人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

図記号の意味



気をつける必要があることを表しています。



してはいけないことを表しています。



しなければならないことを表しています。

警告

本機から煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のときは電源プラグを抜く



電源プラグを抜く

- 異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。電源プラグをコンセントから抜いて、販売店に修理を依頼してください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。
- 本機を落としたり、キャビネットを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

本機の内部に物や水などを入れない



禁止



電源プラグを抜く

- 本機の開口部（通風孔やディスクドライブ開口など）、コネクター部から内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落としこんだりしないでください。火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。
- 異物や水が本機の内部に入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

不安定な場所に置かない



禁止

- ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。

本機の上には花びん、水などの入った容器を置かない



- 水がこぼれたり中に入った場合、火災・感電の原因となります。
- 水を入れたり、ぬらしたりしないでください。火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。
- 風呂、シャワー室では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

水ぬれ禁止
風呂、シャワー室での使用禁止

表示された電源電圧で使用する



100V 使用

- 表示された電源電圧（交流 100 ボルト）以外で使用すると、火災・感電の原因となります。



接触禁止

キャビネットは絶対に開けない



分解禁止



禁止

- 感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。
- 本機を分解したり改造したりしないでください。発熱・発火・感電・けがの原因となります。またレーザー光が目に当たると視力障害を起こす原因となります。

電源コードを破損するようなことはしない



禁止



交換を依頼する

- 電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。電源コードが破損して火災・感電の原因となります。
- 電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線など）販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
- 電源コードの上に重いものをのせたり、コードが本機の下敷きにならないようにしてください。コードに傷がついて、火災・感電の原因となります。コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気付かず、重い物をのせてしまうことがあります。

警告

電源プラグの刃および刃の付近にほこりや金属物が付着している場合は乾いた布で取り除く

- そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



ほこりを取る

湿気やほこりの多い場合、油煙や湯気が当たる場所、または調理器具や加湿器の近く、硫化ガス (H_2S 、 SO_2) が大気中に含まれる温泉地などには設置しない

- 火災・感電の原因となることがあります。
- 大気中に含まれる硫化ガス (H_2S 、 SO_2) に長期間さらされると、硫化により金属が腐食し、故障の原因となることがあります。



禁止

無線 LAN 機能は病院内で使用しない

- 医療機器の誤動作の原因となることがあります。



禁止

無線 LAN を使用するときは心臓ペースメーカーの装着部位から 22cm 以上離して使用する

- 電波によりペースメーカーの動作に影響を与える恐れがあります。



距離に注意

注意

本機の通風孔をふさがない

- 通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。次のような使いかたはしないでください。
 - 本機を押し入れ、専用のラック以外の本箱など風通しの悪い狭い所に押し込む。
 - テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや、布団の上に置く。
 - あお向けや横倒し、逆さまにする。(動作姿勢水平)



禁止

本機の上に重いものを置かない

- 本機に乗らないでください。倒れたり、こわれたりして、けがの原因となることがあります。特に、小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。
- 上に重い物を置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。
- ディスクトレイの上にものを置かないでください。



禁止

本機を油煙、湯気、湿気、ほこりなどが多い場所に置かない

- 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。



禁止

注意

本機を冷気が直接吹き付ける所や極端に寒い所には置かない

- つゆがつき、漏電、焼損、故障や事故の原因となることがあります。



注意

本機を直射日光の当たる場所や温度の高い場所に置かない

- 内部の温度が上がり、火災・感電の原因となることがあります。



禁止

電源コードを熱器具に近づけない

- コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。



禁止

移動させるときは必ず接続コードを外す

- 移動させる場合は電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜き、アンテナ線や機器間の接続コードなど外部の接続コードを外したことを確認の上、行ってください。接続したまま持ち運ぶとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。またディスクは取り出しておいてください。
- 移動させるときは、落としたり、衝撃を与えるしないでください。けがや故障の原因となることがあります。



電源プラグを抜く



禁止

お手入れのときは電源プラグを抜く

- 安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電の原因となることがあります。



電源プラグを抜く

テレビ、オーディオ機器などに接続するときは、本機の電源プラグをコンセントから抜く

- 電源を入れたまま接続すると、感電やけがの原因となることがあります。



電源プラグを抜く

電源プラグを抜くときは電源コードを引っ張らない

- コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ず電源プラグを持って抜いてください。



禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

- 感電の原因となることがあります。



ぬれ手禁止

電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込む

- 差し込みが不完全なときは、発熱したり、ほこりが付着して火災の原因となることがあります。
- 金属の部分にふれると感電の原因となることがあります。



確実に差し込む

！注意

電源プラグを根元まで差し込んでゆるみがあるときはコンセントに接続しない



禁止

- 発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事店にコンセントの交換を依頼してください。



指のケガに
注意

- 小さなお子さまがディスクトレイ開閉口に、手を入れないように注意ください。けがの原因となることがあります。

ひび割れ、変形、または接着剤などで補修したディスクは使用しない



禁止

- 飛び散ってけがの原因となることがあります。

長時間、音が歪んだ状態で使わない



禁止

- スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。

電源を入れる前にはテレビやアンプの音量を最小にする



音量を小さく

旅行などで長時間ご使用にならないときは電源プラグを抜く



電源プラグを
抜く

- 安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。

3年に一度くらいは本機内部の清掃を販売店に依頼する



清掃を依頼
する

- 本機の内部にはこりがたまつたまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、内部掃除費用については、販売店などにご相談ください。

タコ足配線をしない



禁止

- 感電・火災の原因となることがあります。

アンテナ工事には技術と経験が必要ですので、電気工事店などにご相談ください



ご相談
ください

- 送配電線から離れたところに設置してください。アンテナが倒れた場合、感電の原因となることがあります。

本体の前に物を置かない



禁止

- ディスクトレイが開く際に、物が倒れて破損やけがの原因となることがあります。
- ガラス扉付きのラックなどに入れてご使用の場合は、ディスクトレイが開いた際、扉が開くことがあります。

電池についての安全上のご注意

液もれ・破裂・発熱による大けがや失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

電池は幼児の手の届く所に置かない



禁止

- 電池は飲み込むと、窒息の原因や胃などに止まると大変危険です。飲み込んだ恐れがあるときは、ただちに医師と相談してください。

電池の液が漏れたときは素手でさわらない



禁止

- 電池の液が目に入ったときは、失明の恐れがありますので、こすらずにすぐにきれいな水で洗ったあと、ただちに医師の治療を受けてください。
- 皮膚や衣類に付着した場合は皮膚に障害を起こす恐れがありますので、すぐにきれいな水で洗い流してください。皮膚の炎症など障害の症状があるときは、医師に相談してください。

電池は火や水の中に投入したり、加熱・分解・改造・ショートしない。乾電池は充電しない



禁止

- 電池の破れつ・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

電池の入ったリモコンや乾電池は、直射日光の強いところや炎天下の車内など高温の場所で使用、放置しない



禁止

- 電池の破れつ・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

電池はプラス $+$ とマイナス $-$ の向きに注意し、機器の表示どおり正しく入れる



- 間違えると電池の破れつ・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

指示どおりに入れる

指定以外の電池を使わない。新しい電池と古い電池または種類の違う電池を混ぜて使わない



禁止

- 電池の破れつ・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

電池を使い切ったときや、長時間使わないときは、電池を取り出す



電池を取り出す

- 電池を入れたままにしておくと、過放電により液がもれ故障、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

使用上のご注意

重要 必ずお読みください

- 大切な録画の場合は 事前に試し録りをするなど、機器が正常に働くことを確認してから行ってください。大切な映像は BD (BD-RE/-R 等) にダビング保存 (バックアップ) しておくことをおすすめします。
- 録画 (録音) 内容の 万一何らかの原因で本機が故障し、データが消失した場合、または不具合により録画・補償はできません 録音されなかった場合の録画・録音内容の補償はできません。ご容赦ください。
- 著作権について 本機で録画・録音したものは個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。私的目的で録画したものでも、著作権者等に無断で販売したり、インターネット上で公衆に送信したり、営利目的で放映すると著作権侵害となります。
- 録画防止機能について 本機は、複製防止機能 (コピーガード) を搭載しており、著作権などによって複製を制限する旨の信号が記録されているソフトおよび放送番組は録画・録音することができません。
- 保証について 本機を分解しますと、保証が無効になります。
- 再生の制限について 本機は、無許諾のディスク (海賊版など) の再生を制限する機能を搭載しており、このようなディスクを再生することはできません。

免責事項

お客様もしくは第三者がこの製品の使用を誤ったことにより生じた故障、不具合、またはそれらに基づく損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

使用前に必ず接続・設定をしてください

- 接続 (→ 13 ~ 14 ページ) と準備 (→ 16 ページ) が終わったら、必ず初期設定 (→ 17 ~ 19 ページ) を行ってください。設定を行わないと、本機の操作が行えません。

設置時のお願い

本体後面のファンや通風孔をふさがないでください

- 本体を設置する際は、本体後面のファンや通風孔をふさがないでください。放熱を妨げ、故障の原因となります。特にテレビ台や AV ラック等に収納して設置するときはご注意ください。
- 毛足の長い敷物やベッド、ソファーの上などで使用したり本機を布などでくるんで使用しないでください。放熱を妨げ、故障の原因となります。

設置するときは水平に置いてください

- 立てて置いたり、逆さまにする、不安定な場所や振動の多い場所などに設置したときは故障の原因となります。

本機の上には物を乗せないでください

- 本機の上に十分なスペースがとれる場所に、設置してください。
- 本機の上やディスクトレイの上に、物を置かないでください。画面にノイズが出たり、キャビネットに傷がつく、キャビネットが変形するなど故障の原因となります。

ほこりや煙を避けてください

- ほこり・タバコの煙の多い場所には置かないでください。故障や事故の原因になります。

使用時のお願い

高温の場所で使用しないでください

- 窓を閉めきった自動車の中など異常に温度が高くなる場所に放置すると、キャビネットが変形したり、故障の原因となることがあります。本機およびディスクの周囲が高温状態にならないよう十分ご注意ください。
- 発熱する機器の上には本機を置かないでください。
- 直射日光が当たる場所や熱器具の近くに置かないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与えますのでご注意ください。

残像現象 (画像の焼きつき) のご注意

- 静止画をテレビ画面に表示したまま長時間放置しないでください。画面に残像現象 (画像の焼きつき) を起こす場合があります。特にプロジェクションテレビや有機 EL テレビでは残像現象 (画像の焼きつき) が起こりやすいのでご注意ください。

使用温度について

- 室温が 5°C ~ 35°C の状態でご使用ください。室温の温度変化は、1 時間あたりの温度変化を 10°C 以内に保つことをおすすめします。
- 湿度の高いところでは使用しない
- 温度差の激しいところでは使用しない

磁気や電磁波妨害について

- 本機に磁石、電気時計、磁石を使用した機器やおもちゃなど磁気を持っているものを近づけないでください。
 - 本機の近くで、携帯電話などの電子機器を使わないでください。
- 磁気の影響を受けたり、電磁波妨害などにより、再生時や録画時に映像が乱れたり、雑音が発生することがあります。また、画面の色が乱れたり、ゆれたり、大切な記録が損なわれたりすることがあります。

使用上のご注意

国外では使用できません

- ・本機が使用できるのは日本国内だけです。外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。

This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

長時間ご使用にならないときは

節電について

- ・使い終わった後は電源を切り、節電に心掛けましょう。また旅行などで長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いておきましょう。

長期間ご使用にならないとき

- ・長期間使用しないと機能に支障をきたす場合がありますので、ときどき電源を入れて作動させてください。

本機を廃棄・譲渡するときは

- ・個人情報を初期化してください。（→ 52 ページ）

つゆつき（結露）について

- ・以下のような温度差の激しいところに設置すると、本機内部やピックアップレンズやディスクに「つゆつき（結露）」が起こる場合があります。結露が起きたときは、結露がなくなるまで電源を入れずに放置してください。そのままご使用になると故障の原因になります。

・暖房をつけた直後。

・湯気や湿気が立ちこめている部屋に置いてあるとき。

・冷えた場所（部屋）から急に暖かい部屋に移動したとき。

寒冷地区でのご使用の場合は、特につゆつき（結露）にご注意ください。

つゆがつくと

信号が読み取れず、この製品が正常な動作をしないことがあります。

つゆをとるには

ディスクを取り出して、電源を切り、つゆがなくなるまで放置してください。そのままご使用になると、故障の原因になります。

キャビネットについて

- ・本機をご使用中、使用環境によっては本体（キャビネット）の温度が若干高くなりますが故障ではありません。安心してお使いください。
- ・「ホーム」－「設定」－「放送視聴設定」－「アンテナ設定」の「BS・CS・4K」にある「アンテナ電源設定」を「オート」または「入」に設定している場合は、本機の電源を切つても本体やキャビネットが多少温かくなります。

お手入れについて

キャビネットのお手入れについて

- ・キャビネットの表面はプラスチックが多く使われています。ベンジン、シンナーなどでふいたりしますと変質したり、塗料がはげることがありますので避けてください。
- ・殺虫剤など揮発性のものをかけたりしないでください。また、ゴムやビニール製品・合成皮革などを長時間接触させたままにしないでください。塗料がはげるなどの原因となります。
- ・ステッカーやテープなどを貼らないでください。キャビネットの変色や傷の原因となることがあります。

- ・キャビネットや操作パネル部分の汚れは柔らかい布（綿、ネル等）で軽くふき取ってください。化学ぞうきん（シートタイプのウェット、ドライのものを含む）を使用されますと、本体キャビネットの成分が変質したり、ひび割れなどの原因となる場合があります。汚れがひどいときは水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、乾いた布でからぶきしてください。

強力な洗剤を使用した場合、変色、変質、塗料がはげる場合があります。目立たない場所で試してから、お手入れすることをおすすめします。

リモコンの取り扱いについて

- ・リモコンには衝撃を与えないでください。
- ・リモコンを、水に濡らしたり湿度の高いところに置いたりしないでください。
- ・乾電池を入れ替えたとき、リモコンが正しく動作しないことがあります。このようなときは、乾電池をいったんリモコンから取り外し、5分以上たってから入れ直してください。
- ・長期間使用しないときは、乾電池をリモコンから取り出してください。

本機の電源について

- ・電源プラグをコンセントに差し込んだ直後や、停電からの復帰後は、電源を「入」にしても、システム調整のため数10秒～10分程度、動作しない場合があります。また、テレビ画面にディスク確認中を示す表示が出たときは、ディスクの状態の確認に10分以上かかる場合があります。
- ・電源を入れ、本体内部の温度が上昇すると冷却ファンが回転します。
- ・電源を切っていても次のような場合は内部の電源が入っているため、本体内部の温度が上昇すると冷却ファンが回転します。電源を切った後、数分間は本体の電源が入った状態となります。
- ・「番組表取得設定」を「する」に設定したときは、電源「切」にしていても、番組表データが取得できていないときや番組表データ取得時刻になると、番組表データを取得するため本体内部の電源が入った状態となります。 「番組表取得設定」については  を押すと表示される「取扱説明ガイド」をご覧ください。
- ・番組表データ取得中やGガイドからの情報取得中は、本体の「DATA」ランプが点灯します。
- ・初期設定で「クイック起動設定」（→ 18 ページ）が「する（常時）」または「する（時間指定）」に設定されているときは、電源「切」の状態からすばやく起動できるようにするため、クイック起動待機状態となります。そのため、本体内部の温度が上昇すると冷却ファンが回転します。（「する（時間指定）」は指定した時間帯のみクイック起動状態になります。）
- ・本機がACASチップの内容を確認しているときは、本体内部の電源が入った状態となります。

無線 LAN 使用時のご注意

- ・本機を無線で LAN に接続するには、本機の無線 LAN と無線 LAN 対応のブロードバンドルーター（市販品）とで通信を行います。
- ・2.4GHz 帯は、新 4K8K 衛星放送の一部のチャンネル（BS8K 放送の NHK BS8K など）の周波数と干渉します。上記の放送の受信機の近くで使用すると、放送が受信できなかったり、無線 LAN の通信不良等が発生する場合があります。

無線 LAN を使用する場合は、次の点にご注意ください

- ・以下の機器、または無線局と同じ周波数帯を使用しますので、近くで使用しないでください。
電波の干渉が発生する可能性があるので、通信ができなくなったり、通信速度が下がったりする場合があります。
○ ペースメーカー、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器
○ 工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）
○ 特定小電力無線局（免許を要しない無線局）
- ・携帯電話、ラジオの近くではできるだけ使用しないでください。
携帯電話、ラジオなどは、無線 LAN とは異なる電波の周波数帯を使用していますので、これらの機器を近くで使用しても、無線 LAN の通信およびこれらの機器の通信には影響しません。
ただし、これらの機器を無線 LAN 製品に近づけた場合は、無線 LAN 製品が発する電磁波の影響によって、音声や映像にノイズが発生する場合があります。
- ・間に鉄筋や金属、コンクリートがあると通信できません。本機で使用している電波は、一般的な住宅で使用されている木材やガラスなどは通過しますが、鉄筋、金属、コンクリートなどが使用されている場合、電波は通過しません。それらが部屋の壁やフロア間に使用されている場合は、通信ができません。
- ・5GHz 帯 (IEEE802.11a/n) の電波を使って、屋外で通信をしないでください。
法令により、5GHz 無線機器を屋外で使用することは禁止されています。屋外で使用する場合は、5GHz 帯の電波を無効にしてください。

無線 LAN 対応ブロードバンドルーター・アクセスポイントについて

- ・無線 LAN ルーター・アクセスポイントの電源を入れ直す場合は、電源を切った後、5 秒以上待ってから電源を入れ直してください。詳しくは、お使いの製品の取扱説明書をご覧ください。
- ・5.2/5.3GHz 帯無線 LAN の使用は、電波法により、屋内に限定されます。

2.4GHz 帯使用の無線機器について

- ・本機の使用周波数帯では、ペースメーカー、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および、特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。
・この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。

・万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに場所を変更するか、または電波の使用を停止したうえ、お客様相談室（⇒ 49 ページ）にご連絡いただき、混信回避のための処置など（例えば、パーティションの設置など）についてご相談してください。

・その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、お客様相談室（⇒ 49 ページ）へお問い合わせください。

2.4GHz 無線 LAN 表記の意味について

2.4DS/OF4

「2.4」：2.4 GHz 帯を使用する無線設備を示す
「DS/OF」：変調方式 DS-SS 方式 /OFDM 方式を示す
「4」：想定干渉距離が 40 m 以下であること
「…」：全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味する

本機が対応する無線 LAN 規格について

- ・本機は、下記の記号に記載された規格で採用された無線通信チャンネルに対応した製品であることを意味します。無線アクセスポイントについても、この記号がある製品でご使用いただくことをおすすめします。

IEEE802.11b/g/n			
IEEE802.11a/n			
W52	W52	W53	W56
W53			
W56			

無線 LAN の性能表示等の記載について

- ・本機の通信速度 (300/54/11 Mbps) についての記載は、IEEE802.11 の無線 LAN 規格による理論上の最大値であり、実際のデータ転送速度（実効値）を示すものではありません。
- ・実際のデータ転送速度は、周囲の環境条件（通信距離、障害物、電子レンジ等の電波環境要素、ネットワークの使用状況など）に影響します。
- ・[IEEE802.11n] 規格に準拠した製品のため、他社のドラフト準拠製品との通信を保証するものではありません。

HDD（ハードディスク）の取り扱いに関するご注意とお知らせ

取り扱い上のご注意

本機の設置場所や取り扱いに十分な配慮が不足しますと、次のような症状が発生します。

- ・HDD が故障する
- ・HDD に録画した内容が損なわれる
- ・動作が中断する
- ・ノイズが記録される

上記のようなことを避けるため、以下のことを守ってください。

次のような場所には置かないでください。

- ・本体後面の冷却用ファンや通風口をふさぐような狭いところ
- ・本体前面の扉が開けられないようなところ
- ・傾いたところ（水平に置いてください）
- ・振動の激しいところ（振動や衝撃は与えないでください）
- ・湿度の高いところ
- ・温度差の激しいところ

以下のような温度差の激しいところに設置すると、「つゆつき（結露）」が起こる場合があります。

- ・暖房をつけた直後。
- ・湯気や湿気が立ちこめている部屋に置いてあるとき。
- ・冷えた場所（部屋）から急に暖かい部屋に移動したとき。

本機の内部につゆつき（結露）が起こったままお使いになると、HDD に傷が付いて故障の原因になります。室内の温度変化は、毎時 10°C 以下に保つことをおすすめします。

つゆがつくと

信号が読み取れず、この製品が正常な動作をしないことがあります。

つゆをとるには

電源を切り、つゆがなくなるまで放置してください。そのままご使用になると、故障の原因になります。

電源が入っているときは次の点にご注意ください。

- ・電源プラグをコンセントから抜かない
- ・本機を設置してある場所のブレーカーを落とさない
- ・本機を移動させない

本機を移動させるときは次の点にご注意ください。故障の原因になります。

- ・BD や DVD を取り出してください。
- ・「クイック起動設定」と地上デジタル放送の「番組表取得設定」をそれぞれ「しない」に設定し、電源を切った状態で（HDD ランプ、BD ランプが消灯後、少なくとも約 3 分程度待ってから）、接続や電源プラグを抜いてください。
- 〔クイック起動設定〕や「番組表取得設定」については、取扱説明書 を押すと表示される「取扱説明ガイド」をご覧ください。
- ・振動や衝撃は与えないでください。

エラーメッセージが表示されたら

・「ハードディスクにエラーが発生しました。放送視聴のみ可能です。」などのエラーメッセージが表示されたときは、HDD が故障していることがあります。

HDD が故障した場合、ご自身で HDD を交換することはできません。

HDD が故障しても再生が可能であれば、録画内容を BD-RE/-R に保存してください。その上で、お買いあげの販売店、またはお客様相談窓口（→ 49 ページ）にご連絡ください。

※ 本機をご自身で分解すると、保証が無効になります。

※ 録画した内容の修復はできません。

・エラーメッセージが表示されたとき、症状によっては HDD を「初期化」することで改善されることがあります。初期化のしかたについては 取扱説明書 を押すと表示される「取扱説明ガイド」をご覧ください。

※ 初期化をすると、録画した内容は全て消去されます。大切な録画内容は、初期化をする前に BD-RE/-R に保存してから初期化をしてください。

停電になったら

・録画中、または予約録画中に停電になると、録画中の内容が損なわれることがあります。

・再生中に停電になると、再生中の内容が損なわれることがあります。

アンテナ受信が弱いときは

・録画の際、アンテナが抜けたり、アンテナ受信が不良になった場合、録画を停止することがあります。その場合、録画リストには「アンテナ受信不良の可能性があります。」と表示されます。

大切な録画内容は

・パソコンと同様に、HDD（ハードディスク）は、壊れやすい要因を多分に含んだ特殊な部品です。録画（録音）内容の長期的な保管場所ではありません。大切な番組、残しておきたい映像は、BD-RE/-R にダビングして保存（バックアップ）しておくことをおすすめします。

本機では HDD（ハードディスク）の容量の一部を、システム管理領域として使用しています。

HDD（ハードディスク）の故障による録画・録音内容の損失など万一何らかの不具合により、録画・編集されなかった場合の内容の補償、録画・編集されたデータの損失、ならびにこれらに関するその他の直接・間接の損害につきましては、当社は責任を負いません。あらかじめご了承ください。

新4K8K衛星放送視聴について

新4K8K衛星放送

新4K8K衛星放送とは、BS・110度CS放送で放送されている4K8K放送です。4K・8K放送はハイビジョンを超える超高画質の映像が楽しめます。

- 新4K8K衛星放送はBS・110度CSデジタル放送で現在使用されている放送波（右旋電波）に加え、新しい放送波（左旋電波）で送信されます。
- 本機はBS4K・110度CS4Kチューナーを搭載し、従来の地上デジタル・BSデジタル・110度CSデジタル放送に加え、BS4K・110度CS4K放送が視聴・録画できます。（8K放送は受信できません）

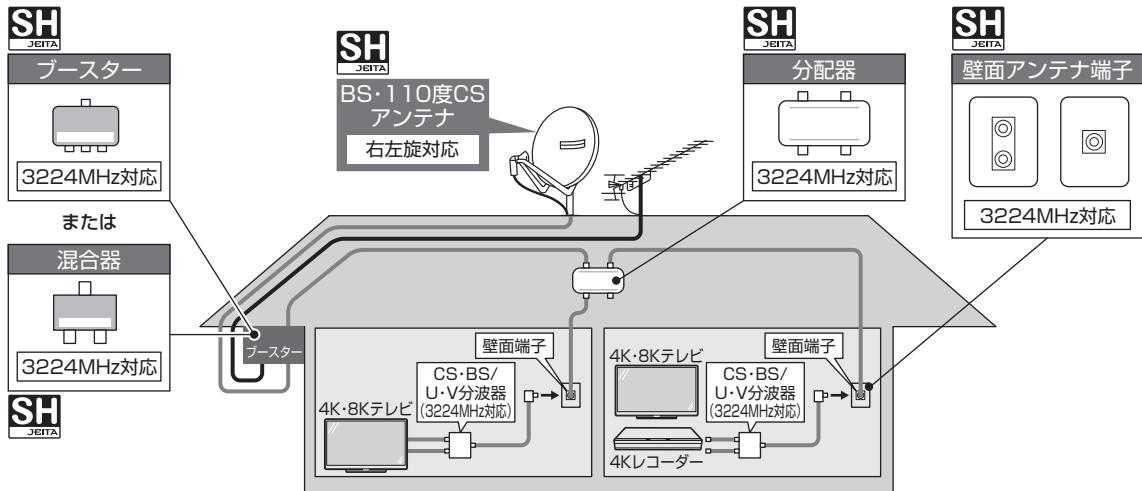
新4K8K放送に対応するアンテナについて

従来のBS・110度CSアンテナは右旋電波に対応したアンテナです。そのため、一部の放送で使用する新しい放送波（左旋電波）には対応しておりません。従来のBS・110度CSアンテナでは全ての放送が受信できません。BS4K・110度CS4K放送の受信にはBS・110度CSアンテナは右左旋対応アンテナをご使用ください。

新4K8K衛星放送受信設備について

新4K8K衛星放送の左旋の電波は、右左旋対応のBS・110度CSアンテナで受信した後、従来の右旋の信号より高い周波数に変換されて室内の配線で伝送されます。このため、左旋の放送を視聴するためには、アンテナ交換に加え、高い周波数（2.2GHz～3.2GHz）の信号を伝送できない屋内配線設備（ブースター、混合器、分配器、壁面のアンテナ端子、分波器など）は交換する必要があります。

新4K8K衛星放送受信システム例



混合器やブースター、分配器、分波器、アンテナケーブルなど受信設備はSHマークの付いているものをご使用ください。

SH JEITA SHマークとは

SHマーク（スーパー・ハイビジョン受信マーク）は、BS・110度CS右左旋放送受信帯域に対応した機器のうち、一般社団法人電子情報技術産業協会で審査・登録され、一定以上の性能を有するスーパー・ハイビジョン衛星放送受信に適した衛星アンテナ、受信システム機器に付与されるシンボルマークです。

新4K8K衛星放送コールセンターのご案内

- 新4K8K衛星放送に関するお問い合わせは下記のホームページを参照ください。
- 一般社団法人放送サービス高度化推進協会 <http://www.apab.or.jp/>

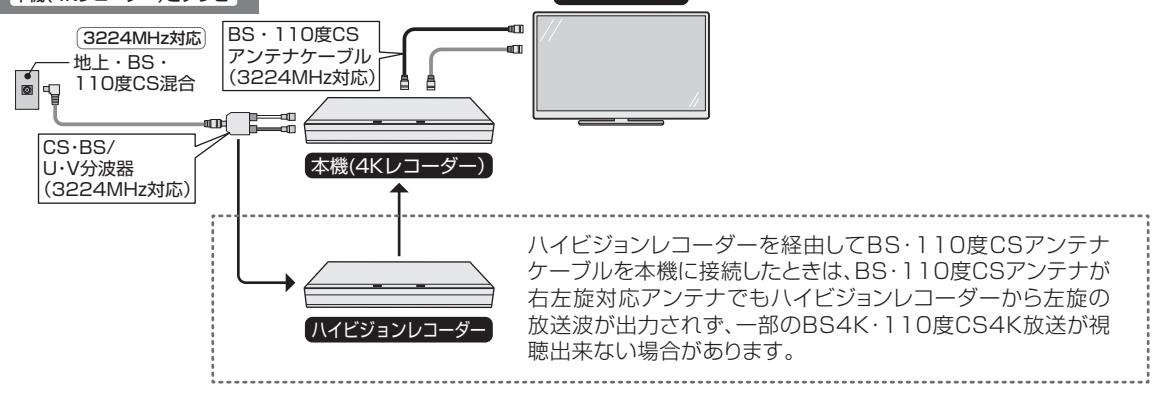
本機とテレビを接続する際のご注意

右左旋対応のBS・110度CSアンテナを利用して、3224MHzまで新4K8K衛星放送が受信できる環境でハイビジョン(2K)機器をご使用になったときは、アンテナケーブルを経由した電波漏洩により、通信機器「無線LAN、携帯端末」などの速度低下や通信不良の原因となる場合があります。無線LAN、携帯端末などの速度低下や通信不良が発生するような場合は左旋帯域をカットできる市販のローパスフィルターをご使用ください。

本機とテレビの接続例

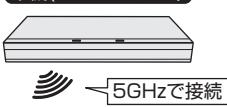
テレビとの組み合わせ

本機(4Kレコーダー)とテレビ



無線LANに接続

本機(4Kレコーダー)



- 無線LANに本機を接続するときは、5GHz (W52/W53/W56)で接続することをお奨めします。
- 2.4GHzで接続した場合、内部の信号干渉により一部のチャンネルの受信感度が悪化する場合があります。
- 本機の近くに新4K8K衛星放送対応機が有った場合（例えばテレビなど）、その機器の一部のチャンネルの受信感度に影響が出る場合があります。
- 本機の近くに2.4GHz帯を利用した無線端末や、電子レンジを置かないでください。
- 本機の内部チューナーと干渉し、一部のチャンネルの受信感度に影響が出る場合があります。

※一部のチャンネル：BS4KのWOWOWと、BS8KのNHK8Kのアンテナ出力（2022年9月現在）

受信できる放送環境について

アンテナの種類と受信できる放送局

2022年9月現在

BS4K 	右 旋 放 送	従来のBS・110度CSアンテナ 	NHK BS4K、BS日テレ4K、BS朝日4K、BS-TBS4K、BSテレ東4K、BSフジ4K
CS4K 	左 旋 放 送	BS・110度CS右左旋対応アンテナ 	ショッピングチャンネル4K、4K QVC、WOWOW4K J SPORTS1、J SPORTS2、J SPORTS3、 J SPORTS4、日本映画+時代劇4K、 スターチャンネル4K、スカチャン14K、スカチャン24K

※チャンネル名は変更となる場合があります。

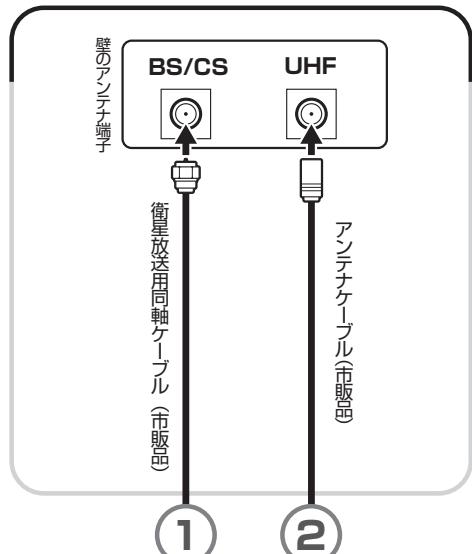
放送局及び放送については、新4K8K衛星放送コールセンター（→ 11ページ）でご確認ください。

有料放送チャンネルは、放送局との受信契約が必要です。

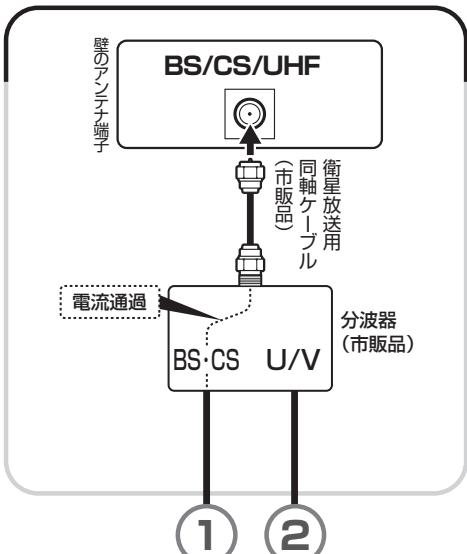
放送画面に表示される契約案内に沿って受信契約を行なってください。（→ 15ページ）

アンテナケーブルを接続する

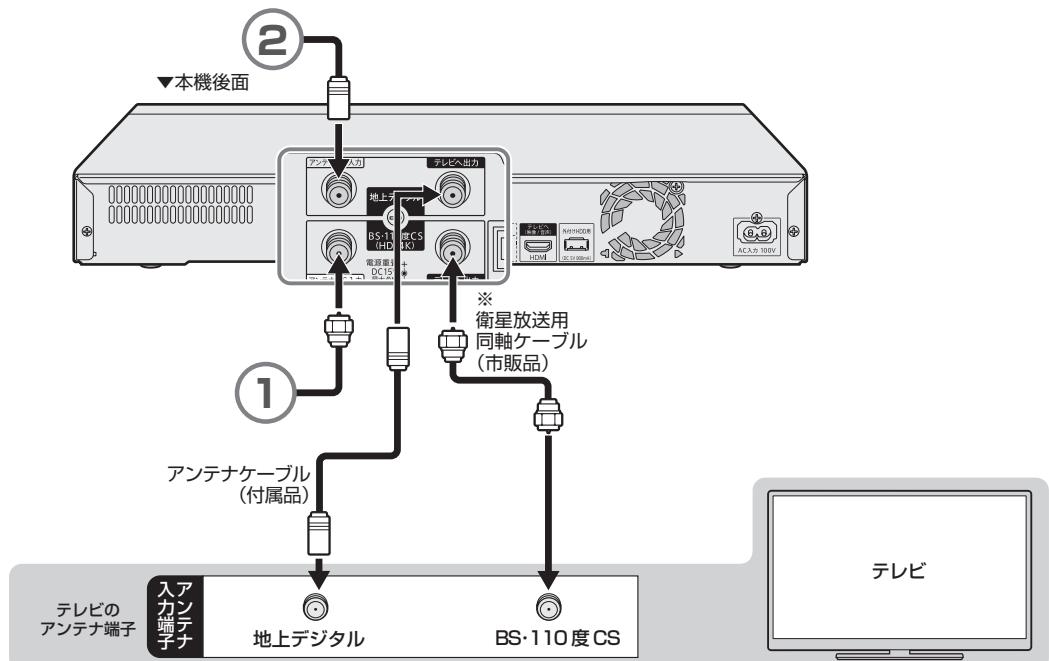
個別に UHF と BS アンテナを設置している場合



マンションなどの共聴システムで受信している場合



アンテナケーブルを同じ番号につないでください。



※本機の「BS・110度CS」の「テレビへ出力」端子とテレビのBS・110度CSデジタルアンテナ端子を接続したときは、「ホーム」-「設定」-「放送視聴設定」-「アンテナ設定」-「BS・CS・4K」の「信号出力設定」を「する」に設定してください。「しない」に設定したときは、テレビへのアンテナ信号が出力されません。

「アンテナ設定」については を押すと表示される「取扱説明ガイド」をご覧ください。

接続が済んだら、「テレビと接続する」に進みます。

→ 14 ページをご覧ください。

- ・イラストは 4B-C60ET3 を例に説明しています。

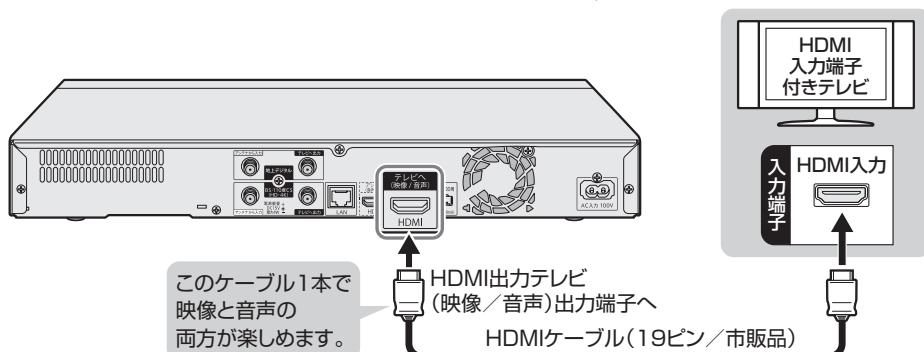
テレビと接続する

重 要

- 安全のためテレビと本機の電源プラグをコンセントから抜いて、接続してください。
- コード類は、接続する端子の奥までしっかりと差し込んでください。
- テレビ側の接続は、テレビに付属の取扱説明書をご覧ください。
- テレビを接続して電源を入れるときは、テレビの電源を入れたあとに本機の電源を入れてください。
- 本機に接続したケーブルが誤って強く引かれた場合、端子部が破損するおそれがあります。取り扱いにご注意ください。

HDMI 入力端子付きテレビと接続する

- 「**ファミリンク機能**」を搭載したシャープ製のテレビ「AQUOS」と HDMI ケーブルで接続すると、テレビのリモコンまたは本機に付属のリモコンで、テレビと本機の操作が行えます。ファミリンクについて詳しくは 取扱説明 を押すと表示される「取扱説明ガイド」をご覧ください。
(取扱説明ガイドの使い方については **43** ページをご覧ください。)



● 4K60p 映像や Ultra HD ブルーレイや 4K 放送の HDR (ハイダイナミックレンジ) 映像を楽しむためには

- 18Gbps 対応の HIGH SPEED (カテゴリ2) HDMI ケーブル (市販品) を用意します。(プレミアム HDMI ケーブル認証を受けたケーブルをおすすめします。)
 - 本機を 4K 対応テレビの「4K60p/HDR、HDCP2.2/2.3*」に対応した HDMI 端子に接続します。
 - 接続したテレビの HDMI 端子設定を、「HDR 対応*」の設定にします。
 - テレビの HDMI 端子設定が「HDR 対応」の設定になっていることを確認し、本機の設定を行ないます。
(初期設定⇒ **17** ページ、映像・音声設定⇒ **30** ページ)
- * HDR 非対応の HDMI 端子や HDR 対応の HDMI 端子でも設定が HDR 対応に設定されていないときは Ultra HD ブルーレイや 4K 放送 の HDR 映像が視聴できません。設定については、お使いのテレビの取扱説明書をご確認ください。

お知らせ

- 初めてテレビと接続したときは、「映像出力設定」の解像度は「4K」、ビット数は「24bit」、フレームレートは「オート」に設定されます。出力される映像は接続したテレビに合わせて最大の解像度、フレームレートで出力します。ビット数は、本機の初期設定を行なった際、接続先のテレビに合わせ、36bit 対応であれば、自動的に 36bit に切り換わります。Ultra HD ブルーレイの HDR 映像を楽しむ場合は、「ビット数 - 36bit」を選択してください。
 - 本機の映像出力を「ビット数 - 36bit」出力に設定したとき、使用している HDMI ケーブルによっては黒画面となり映像が映らなくなる場合があります。必ず、18Gbps 対応の HIGH SPEED (カテゴリ2) HDMI ケーブル (市販品) を使用してください。(プレミアム HDMI ケーブル認証を受けたケーブルをおすすめします。)
 - DVI デジタル入力端子付きの機器と DVI-HDMI 変換ケーブル (市販品) を使用して接続したときは、正常な映像にならない、または映らない場合があります。(本機の HDMI 出力端子は、HDMI 機器との接続を目的に設計されています。また、DVI-HDMI 変換ケーブルを使い DVI 機器と接続したときは、DVI 機器に音声が入力されません。)
 - テレビの入力端子が HDCP2.2/2.3 非対応 (HDCP1.4 対応) の場合、本機は解像度 1080p で出力します。
- 「映像出力設定」と「音声出力設定」が必要な場合は、「ホーム」-「設定」-「映像・音声設定」-「映像・音声出力設定」で設定を行ってください。(**→ 30 ページ**)
- 設定について詳しくは 取扱説明 を押すと表示される「取扱説明ガイド」をご覧ください。
(取扱説明ガイドの使い方については **43** ページをご覧ください。)
- * 本機を「アクオス純モード」に対応した AQUOS と接続すると、Ultra HD ブルーレイ、BD ビデオ /DVD ビデオ再生時や、ホーム画面操作時、写真再生時に、自動的に画面サイズ調整や映像調整が行われ、最適な映像を楽しむことができます。

ACAS チップについて

お知らせ

- ・本機は従来の **B-CAS カード**に代わり、「**ACAS (エイキャス) チップ**」を内蔵しています。
- ・B-CAS カードは同梱されていません。

本機はBS 4K・110度CS4K放送を受信するための、新しい方式のプログラムを書き込んだ「ACAS チップ」が搭載されています。

- ・BS 4K・110度CS4K放送では、従来以上の高精細な映像コンテンツを保護するために、暗号機能が高度化された「ACAS チップ」が用いられます。
- ・「ACAS チップ」は、有料放送の視聴制御 (CAS) や無料放送の著作権保護 (RMP) のために利用されています。
- ・NHK のBS放送を視聴したとき、受信機設置の連絡をしていない場合はテレビ画面にメッセージが表示されます。メッセージは、「メッセージ消去画面」の案内に従って連絡いただくと消去できます。
- ・受信機設置の連絡にはACAS番号が必要となります。
- ・ACAS番号は「ホームメニュー」-「お知らせ」の「ACAS番号表示」を選び「実行」いただきますと確認できます。

【メモ】

ACAS 番号	—	—	—	—
---------	---	---	---	---

有料放送を受信契約したときは

ACAS番号を必ず、控えてください。故障によりACAS情報が無効となり、契約済みACAS番号を連絡し、契約放送局と更新手続きが必要となる場合があります。

BS・110度CS放送の有料番組を見るには

BS・110度CS放送の有料放送を視聴するには放送局への申し込みが必要です。

有料放送を本機で視聴・録画をするには、放送局との契約が必要です。(選局した際に表示される画面の案内に従って受信契約を行なってください。)

- ・ACASでの契約が必要です。

詳しくは、それぞれの有料放送を行う放送局のカスタマーセンターにお問い合わせください。

買い替えされたお客様へ

NHKの受信機変更連絡、WOWOWなどを現在B-CASカードで契約中で本製品の契約に変更(更新)するときは、契約中の放送局にお問い合わせいただき、本機のACAS番号で手続きしてください。

お知らせ

- ・本機は、契約データの受信のために、電源「切」(待機状態)のときでも動作することがあります。
- ・放送局との通信中は、本体の「DATA」ランプが点灯します。

ご注意

ACASチップが故障したときは

ACASチップが故障したときは、本機の修理が必要です。詳しくは、シャープお客様相談窓口までご連絡ください。

【本機を廃棄・譲渡するときは】

- ・本機には、放送局とデータの送受信をするために入力した、お客様の個人情報が記憶されています。本機を廃棄したり、他人に譲渡したりする際には、個人情報の初期化を行い、個人情報を消去してください。個人情報の初期化は「ホームメニュー」-「設定」-「初期化・更新」の「個人情報初期化」で行います。
- ・NHKや有料放送の視聴契約の変更または解除をお願いいたします。
- ・製品を廃棄する場合は、各自治体の指示(条例)に従って処理してください。

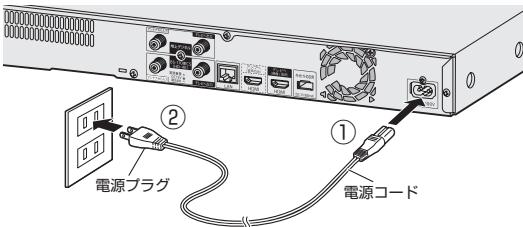
電源プラグを差し込む

重要

- ・電源コードは、束ねずに伸ばしてご使用ください。
- ・機器間の相互干渉による映像の乱れや雑音などを避けるために、電源コードや他のケーブル類をアンテナケーブルからできる限り離してご使用ください。

1 電源コードを本体に接続します

2 電源プラグをコンセントに差し込みます



ご注意

- ・本機の電源プラグは、アンプなどの電源スイッチに連動した電源コンセントにつながないでください。アンプの電源を切ったときに、本機の設定内容が消去されてしまうことがあります。
- ・本機の電源が切れているときは、本体ランプが消灯します。

- ・電源プラグを差し込んだときは、自動的にHDD（ハードディスク）の信頼性を確認するため、操作が行えるようになるまで多少時間がかかります。本体「DUB」ランプと「DATA」ランプの点滅が止まるまでお待ちください。本体ランプ点滅中は、システム準備中のため、電源を「入」にできません。

お知らせ

- ・コンセントから電源プラグを抜いたあと再び接続して電源を入れた場合、あるいはリセット操作（→ 44、46、47 ページ）を行うと以下の表示が出ることがあります。表示が消えるまでお待ちください。

リセット操作などによりディスク確認中です。
HDD確認中 >>>> XX%
完了まで10分以上かかる場合があります。

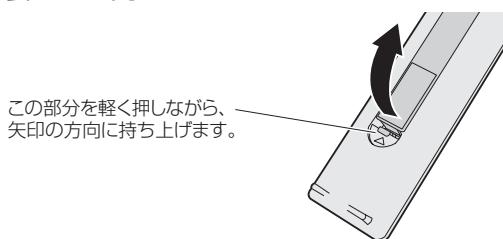
重要

- ・レコーダーを経由してテレビにアンテナケーブルを接続しているとき（13 ページ）は電源コードをコンセントから抜かないでください。
- ・テレビで放送が受信できない、または受信できても映りが悪くなる場合があります。

リモコンの準備（電池を入れる）

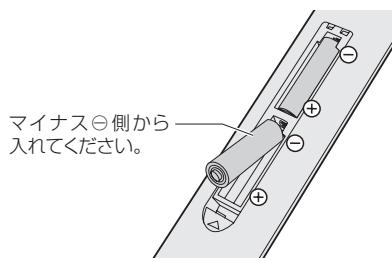
電池の入れかたと操作範囲

①裏ぶたを開ける



②付属の乾電池（単3形×2個）を入れる

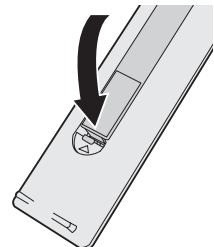
- ・収納部の \oplus の向きに注意し、表示どおりに正しく入れてください。



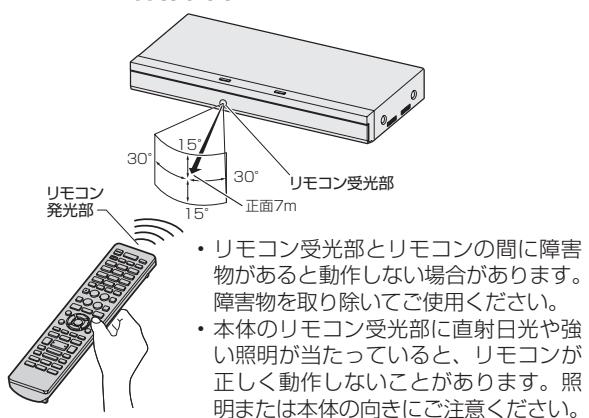
- ・新しい乾電池に交換する際は、アルカリ乾電池のご使用をおすすめします。

③裏ぶたを閉める

- ・カチッと音がするまで確実に閉めてください。
- ・付属の乾電池は、保管状態により短期間で消耗することがあります。早めに新しい乾電池と交換してください。
(寿命は通常 6 ハイブリッド電池～1 年が目安です。)



リモコンの操作範囲



- ・リモコン受光部とリモコンの間に障害物があると動作しない場合があります。障害物を取り除いてご使用ください。
- ・本体のリモコン受光部に直射日光や強い照明が当たっていると、リモコンが正しく動作しないことがあります。照明または本体の向きにご注意ください。

初期設定する

接続後、初めて電源を入れたときはセットアップのための初期設定画面が表示されます。

お知らせ

- 設定したあとで初期設定をやり直したいときは、「ホーム」-「設定」-「かんたん設定」-「初期設定」を行ってください。
- 「設定リセット」と「個人情報初期化」を行った場合、自動的に電源が「切」になった後で電源を「入」にすると、初期設定画面が表示されます。

テレビの入力を HDMI ケーブルで接続した入力に切り換えると初期設定画面が出ないときは

- HDMI ケーブルが抜けかかっていませんか。

ご注意

- リモコンでお使いのテレビを操作するには、「メーカー指定」の設定を行なう必要があります。(→ 20 ページ)
- リモコン操作をすると他のシャープ製 BD・DVD レコーダーや DVD プレーヤーも動作してしまうときは、「リモコン番号」を設定してください。(→ 21 ページ)

つぎの手順で設定しましょう

1 ケーブルの接続はお済みですか? (アンテナケーブル、テレビとの接続、LAN などの接続) (→ 13 ~ 14 ページ)

- テレビや CATV デジタルセットトップボックス、スカパー! プレミアムサービスチューナーを接続してホームネットワークを楽しむときは、⇒ LAN 接続を済ませてください。(→ LAN 接続について詳しくは 取扱説明書 [?] を押すと表示される「取扱説明ガイド」をご覧ください。)

2 本機を接続したテレビの入力を確認します

- ここで確認したテレビの入力の番号(「入力 1」など)を、手順 4 で選択します。

3 テレビと本機の電源を入れます

- テレビの電源はテレビのリモコンで入れます。
- リモコンまたは本体の電源ボタンを押し本機の電源を入れます。

4 テレビの入力を、本機を接続した入力に切り換えます

- テレビのリモコンで入力切換ボタンを押し、テレビの入力を切り換えます。
- 入力が正しく切り換わると、「初期設定」画面が表示されます。

5 初期設定を始めましょう

決定 を押す

本機(レコーダー)へのアンテナ線の接続はお済みですか?



お済みでない場合は、一旦電源を切り、「取扱説明書」に従って正しく接続してください。

接続がお済みの場合は「決定」ボタンを押して次の画面へ進んでください。

次へ

- 接続後、初めて電源を入れたときに「初期設定」画面が表示されない場合については、30 ページの「工場出荷時の設定に戻す」を行なってください。

6 BS・110 度 CS アンテナを接続するかどうかを選びます

- 「する」または「しない」を選んで決定します。

BS・110度CSデジタルアンテナを接続しますか?

する

しない

する BS・110 度 CS デジタル放送用アンテナ線を接続する場合

BS・CS アンテナ電源の供給は、自動的に「オート」に設定されます。受信信号品質が低い場合は 18 ページの「お知らせ」の画面になります。

しない BS・110 度 CS デジタル放送用アンテナ線を接続しない場合

BS・CS アンテナ電源は「切」に設定されます。

お知らせ

本機から BS・110 度 CS アンテナにアンテナ電源を供給しているとき

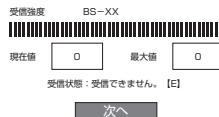
- 「する」に設定したときは、テレビのアンテナ電源を「切」以外に設定してください。
- テレビのアンテナ電源を「切」に設定した状態で、テレビで衛星放送を視聴したいときは、本機のアンテナ電源設定を「入」に設定してください。
- 設定は「放送視聴設定」-「アンテナ設定」-「BS・CS・4K」-「アンテナ電源設定」で「入」に設定します。詳しくは 取扱説明書 [?] を押すと表示される「取扱説明ガイド」をご覧ください。

初期設定する（らくらくセットアップ）

お知らせ

- 下記の画面が表示されたときはアンテナケーブルの接続を確認してください。

受信強度が60以上になると、BSアンテナの調整を行ってください。
それでも解決しない場合は、一旦電源を切りアンテナ端子の接続を再度確認してください。
調整完了後あるいは、後で調整を行いたい場合は、「決定」ボタンを押してください。



- （決定）を押すとテレビに合わせた設定画面に進みます。

すでに放送受信設定が完了している ファミリンク対応テレビ「AQUOS」 と、HDMI ケーブルで接続している ときは

- 「テレビ設定情報取得」画面に進み、チャンネル設定が自動的に始まります。（→手順 10）

7 本機を接続したテレビに合わせた設定を行います

- ここからの設定手順は、接続したテレビによって異なります。

下記をご覧の上、必要な設定を行ってください。

ファミリンク対応の液晶テレビ「AQUOS」と HDMI ケーブルで接続したとき

右記の手順 10 へ進む

8 お住まいの場所の郵便番号を設定します

- 数字ボタンで郵便番号を入力します。
- 「0」は **10** で入力します。
- 入力を間違えたときは **0** または **0** を押し、間違えたところから再度入力します。

お住まいの地域の郵便番号に合わせて、地上デジタル放送のチャンネルを自動設定します。



【 入力決定 】

9 「入力決定」を選び、郵便番号を 決定します

10 チャンネル設定が自動的に始まります

- 110 度 CS 放送→地上デジタル放送→BS4K・CS4K の順番でチャンネル設定が始まります。
設定が完了するまでお待ちください。

お知らせ

- 下記の画面が表示されたときはアンテナケーブルの接続を確認してください。

△地上デジタル放送のチャンネルが見つかりませんでした。
アンテナ接続を確認して再度設定を実行してください。

地上デジタル放送を視聴しない場合は「視聴しない」を選択してください。

【 内容を確認して
再度設定する 】

【 視聴しない 】

△見つかった放送局に状態がBまたはCのものがあります。アンテナ接続に押し間違いの可能性もありますので、接続を確認して再度設定を実行してください。
接続に問題がないときはアンテナの点検が必要です。販売店などにご相談ください。

放送局名	3行	信号強度	状態
SHK総合・東京	XXX	XXX	B
SHK教育・東京	XXX	XXX	C
2ちゃん	XXX	XXX	C
テレビクド	XXX	XXX	C
SEMOテレビ	XXX	XXX	B
東邦テレビ	XXX	XXX	C
あいさつテレビ	XXX	XXX	C
全日本テレビ	XXX	XXX	C

初期に影響が出る可能性のある放送局がありますが、このまま視聴する場合は「このまま視聴する」を選択してください。

【 内容を確認して
再度設定する 】

【 このまま視聴する 】

放送局が見つかり確認画面が表示されたら「次へ」で（決定）を押します

11 クイック起動を設定します

- 本機の電源が切れた状態からすぐに起動できるようにするための設定です。

【 する（常時） 】 常に高速で起動できる状態にします。

【 する（時間指定） 】 時間を指定して高速に起動できる状態にします。

【 しない 】

- 設定したい項目を選んで決定します。
- 設定内容について詳しくは 取扱説明 を押すと表示される「取扱説明ガイド」をご覧ください。
- 4K 対応テレビに本機を接続しているとき
→ 19 ページの手順 12 へ進む
- ハイビジョンテレビと接続しているとき
→ 19 ページの手順 13 へ進む

12 映像出力設定を行います

接続しているテレビを確認し、本機の映像出力をテレビに合わせた設定に自動変更しますか？

する

しない

「しない」を選択すると、設定を変更せずに次に進みます。

※変更後に映像が正しく表示されない場合や、設定画面が表示されなくなった場合は、そのまま操作せずしばらくお待ちください。
約15秒後に元の設定に戻ります。

- 「する」で **決定** を押すと、映像出力をテレビに合わせた設定に自動変更します。
- 設定完了後、問題なければ「確認」を、再度設定する場合は「再設定」を選んで **決定** を押します。

重要

4K 対応テレビに本機を接続しているとき

- 「する」を選んで決定したとき、黒画面となったときは約15秒そのまま放置してください。設定されず元の設定に戻ります。
- 4K 映像を楽しむためには、18Gbps 対応の HIGH SPEED（カテゴリー2）HDMI ケーブル（市販品）が必要です。（プレミアム HDMI ケーブル認証を受けたケーブルをおすすめします。）対応ケーブルを使用し、テレビと接続しているか確認ください。

本機を LAN に接続するとき

- 接続方法（有線 LAN、無線 LAN 接続）について **取扱説明** を押すと表示される「取扱説明ガイドをご覧ください。」
- LAN 設定は **24** ページをご覧ください。

13 インターネット接続の設定をします

本機をインターネットに接続しますか？

する

しない

本機をインターネットに接続する
 ・ホームネットワーク（別の機器での再生や別の機器からの録画）
 ・スマートフォン連携（外出先での視聴や予約）
 ※スマートフォンとの連携には専用のアプリケーションソフトが必要です
 などが可能になります。

- 「する」で **決定** を押すと、続いて「ネットワーク設定」画面、「プライバシーポリシー同意」画面が表示されるので、指示に従って設定を行います。

14 初期設定を終了します

初期設定が完了しました。

番組表以外の機能は、すぐお使いいただけますが、番組表の全データを受信するには、1日程度かかる場合があります。

続けて、本機の機能紹介をご覧になりますか？

見る

見ない

※「見ない」を選ぶと他の操作ができます。

- ⇒「見る」で **決定** を押すと、機能紹介画面で本機のおもな機能が確認できます。
- ⇒「見ない」で **決定** を押すと、テレビ放送画面になります。
 - テレビ放送がすべて映るか確認します。
(→ **31** ページ)

お知らせ

- 設定を工場出荷時の状態に戻したいときは、設定リセット操作をしてください。(→ **30** ページ)

もくじ／ご注意

本機を使うための準備

ふだんの使いかた

故障かな？と思ったら

お役立ち情報（仕様など）

本機のリモコンでテレビを操作する

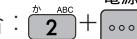
本機のリモコンでお使いのテレビを操作することができるようになります。(テレビメーカー指定)

重要

シャープ製テレビをお使いのときは

- ・本機のリモコンは、工場出荷時「シャープC1」に設定されています。そのまま操作できるかご確認ください。
- ・操作できないときは「シャープC2」に設定し、テレビが操作できるか確認します。

1 メーカー指定ボタン(数字+電源)を6秒以上押します

例: シャープC2に変更する場合:  + 

対応メーカーと指定ボタン一覧表

メーカー	指定ボタン
シャープC1*	 + 
シャープC2	 + 
パナソニック1	 + 
パナソニック2	 + 
ハイセンス	 + 
ソニー	 + 
三菱	 + 
日立	 + 
TVS REGZA/ 東芝	 + 
TCL	 + 
フナイ	 + 
LG	 + 

※工場出荷時

- 同じメーカーで指定番号が2つ以上あるものは、順番に試して、手順3でテレビの操作ができるものを選んで設定してください。

2 テレビ操作ボタンを押します

- 押すたびに「レコーダー操作(消灯)」⇒「テレビ操作(点灯)」が切り換わります。

3 リモコンをテレビに向けてテレビが操作できるか確認します



お知らせ

- 「シャープC1」または「シャープC2」(デジタルチューナーを内蔵したシャープ製のテレビ「AQUOS」に対応)の場合は、リモコンのテレビ操作ボタンのすべてが操作できます。
- 手順1で設定した他メーカーのテレビでは、「電源」、「音量」、「選局」、「入力切換」のみが操作できます。
- 「パナソニック1」、「ソニー」、「TVS REGZA/ 東芝」、「ハイセンス」、「TCL」、「LG」の6社に設定したときは、上記のボタンに加え「地上」、「BS」、「CS」、「消音」、「数字ボタン」、「番組表」、「決定」、「カーソル」、「戻る」の操作が行えます。
- 対応メーカーと指定ボタンや設定方法は、「ホーム」→「設定」→「かんたん設定」の「リモコンのテレビ操作設定」でも確認できます。

ご注意

- テレビの種類や機種によっては、リモコンで操作できないものや、特定のボタンが操作できないものがあります。
- 本機のリモコンのテレビ操作は、メモリーできるマルチタイプのリモコンに転送できない場合があります。メモリーする場合は、テレビのリモコンで転送してください。
- リモコンの電池残量が少ないとときにリモコンの操作ボタンを押すと、「テレビ操作」ボタンが点滅表示をお知らせします。

※電池の状態(電池残量が無いなど)によっては、点滅しない場合もあります。

リモコンで操作すると他の機器まで動作してしまうとき（リモコン番号変更）

リモコンで本機を操作する信号には、リモコン番号1、2、3の3種類があります。シャープ製BD・DVD機器（工場出荷時：リモコン番号1）をお持ちで、リモコンを使うとシャープ製BD・DVD機器と本機が同時に動作してしまう場合は、別のリモコン番号に設定することで、本機のみ動作させるようにできます。

- ・リモコン番号は、本体側とリモコン側で同じ番号に設定します。
- ・本体側のリモコン番号を設定した後で、リモコン側のリモコン番号を設定します。

お知らせ

- ・リモコンで本機を操作しようとしてできない、あるいは他機が動作してしまう場合は、リモコン番号を変更してください。

例）リモコン番号を「3」に変更する場合

はじめに本機側の設定をします

1 ホーム画面を表示させます

ホームを押す

2 ①「設定」を選んで決定します

②「本体設定」－「リモコン番号設定」を選んで決定します

- ・ホームメニューの操作について詳しくは42ページをご覧ください。
- ・戻るを押すと前の画面に戻ります。

3 「リモコン番号3」－「はい」を選んで決定します

つづけてリモコン側の設定をします

4 リモコンのリモコン番号を設定します

3を押したまま決定を6秒以上押す

続いて、リモコン側の番号を「3」に設定します。
完了画面が表示されるまで、以下の手順にしたがい操作を行ってください。

1. リモコンを本体に向けてください。
2. リモコンの〔3〕を先に押したまま、同時に〔決定〕ボタンを押し続けてください。（約6秒）

※リモコン側の番号が「3」に切換わりました。
リモコンの〔終了〕ボタンを押して、設定画面が消えたら完了です。

終了を押してください。

- ・「リモコン番号1」を選んだときは1を、「リモコン番号2」を選んだときは2を押します。

5 設定を終了します

終了を押す

ご注意

- ・設定中に予約録画開始時刻になったり、電源を切ったりすると、正常に設定が完了しません。

お知らせ

- ・「設定リセット」（→30ページ）または「個人情報初期化」を行なうと、本体側のリモコン番号が「本体リモコン番号：1」に戻ります。

本体ランプが点滅して、操作できないときは

- ・リモコンで操作したとき本体の「DUB」ランプと「DATA」ランプが点滅する場合は、本体側とリモコン側でリモコン番号が違っています。

■リモコンのリモコン番号を変更するには

リモコン番号を1、2、3の順番で設定し直し、操作できるリモコン番号でご使用ください。

例：「リモコン番号」を「1」に設定

1を押したまま決定を6秒以上押す

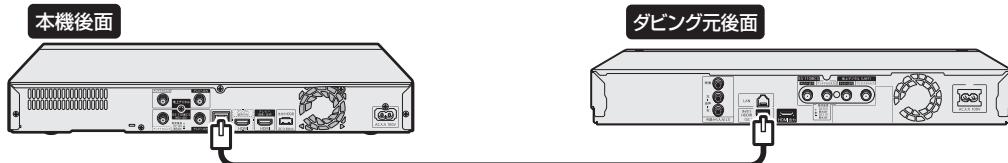
■本体の「DUB」ランプと「DATA」ランプが点滅しないのに操作できない場合は、以下のことを確認してください。

- ・乾電池が正しくセットされていますか？
- ・乾電池が古く寿命がきていませんか？
新しい乾電池と交換してください。
- ・本体のリモコン受光部前に障害物がありませんか？
- ・他の機種のリモコンを使っていませんか？

AQUOS ブルーレイからダビングする

既にお持ちの AQUOS ブルーレイに保存されている番組や動画アルバムを、LAN 接続して（ネットワークを経由して）本機の内蔵 HDD、外付け HDD へダビングできます。（買換えお引っ越しダビング）

本機とダビング元の機器を LAN ケーブルで接続する



※ LAN ケーブルは、1000BASE-T 対応のケーブルをご使用ください。ストレートタイプ / クロスタイプどちらでもご使用できます。

本機とダビング元の機器をネットワークに接続しているときは「ダビング操作をする」（→次ページ）でダビング操作を行なってください。

- ・本機のネットワーク接続については 取扱説明 を押すと表示される「取扱説明ガイド」をご覧ください。
- ・ダビング元対応の AQUOS ブルーレイについては https://jp.sharp/support/av/dvd/doc/m_dubbing.html をご覧ください。
- ・ダビング元と本機の 2 台が同時に動作してしまう場合はリモコン番号を変更してください（→ 21 ページ）
- ・ダビング元に対応していない AQUOS ブルーレイをお使いの場合は、BD-RE にダビングしたあと、本機で BD → HDD ダビングを行なってください。操作は取扱説明ガイド「ダビング・管理」⇒「タイトル（番組）のダビングをする」⇒「BD から内蔵 HDD、外付け HDD へダビングする」をご覧ください。

本機とダビング元の機器の LAN 設定をします

ダビング元の機器の設定

- ・下記の設定は一例です。お使いの機器によっては操作が異なる場合がありますので、詳しくはお使いの機器の取扱説明書をご覧ください。

1 を押し、ホーム画面を表示させます

2 ①「 設定」を選んで決定します
②「 通信機能設定」 – 「ホームネットワーク設定」を選んで決定します



3 「する」を選んで決定します

ホームネットワーク（LAN接続）により、
スカパー！プレミアムサービスチューナーなど他の機器からの本機への録画や
AQUOSなど他の機器で本機の再生ができるようになりますか？

*この設定は、LAN接続しているときに有効です。

する

しない

接続先の機器側でも設定が必要な場合があります。

4 ダビング元の機器の LAN 設定が「無線」に設定されている場合は「有線」に設定します

5 を押して設定を終了します

本機の設定

1 を押し、ホーム画面を表示させます

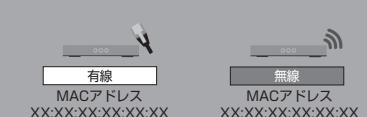
- ・42 ページ「ホーム画面（ビジュアルホームメニュー）表示時の操作方法」をご覧ください。

2 ①「 設定」を選んで決定します
②「 かんたん設定」 – 「ネットワーク設定」を選んで決定します



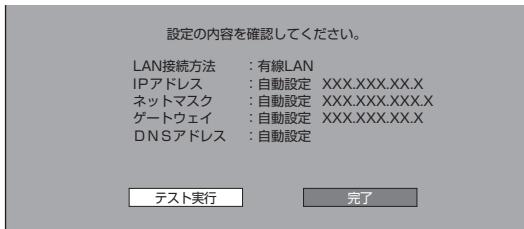
3 「有線」を選んで決定します

利用する接続方法を選択してください。



4 「設定する」を選んで決定します

5 ネットワーク設定完了後に「完了」を選んで決定します



「テスト実行」を行なう必要はありません。
（「テスト実行」を行なったときは、エラー表示
されますが問題はありません）

6 ホームネットワーク「する」を選んで決定します

7 「確認」で決定します

8 終了を押して設定を終了します

ダビング操作をする

1 ホームを押し、ホーム画面を表示させます

2 「ダビング」 - 「ネットワーク機器」を選んで決定します



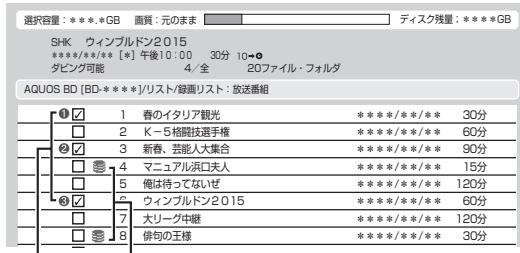
3 ネットワークに接続されている機器（サーバー）が検出されます。ダビング元の機器を選んで決定します

4 ダビング元の機器のフォルダーが表示されます

・決定するとダビングしたいリストフォルダーが表示されます。リストフォルダーを選んで決定します。

5 ダビングしたいタイトルを選びます

タイトル選択の操作例



- 複数のタイトルを選択するときは、を押してチェックボックスにチェックマークを付けます（）。
- （まとめて選択）を押すと、1度に100タイトルまでまとめて選択されます。
- 選択を解除するときは、そのタイトルを選びを押します。
- すべての選択を解除するときは、を押します。
- を押すと一階層上に移動します。選択したタイトルがある場合は、階層間を移動できません。

6 決定を押してダビングを実行します

7 「する」を選び決定します

ヒント

- ダビング中は本機のDUBランプが点灯します。
- ダビング予約には対応していません。
- ダビング元の機器やタイトルによっては、ダビングできない場合があります。
- つぎのタイトルはダビングできません。
 - タイトル保護が設定されている1回だけ録画可能なタイトル
 - 視聴年齢制限のあるタイトル
 - 写真アルバム内の写真
 - 記録時間が短いタイトルや正常に録画されなかったタイトル

お知らせ

- 番組によりダビングまたはムーブ（移動）になります。
- コピー禁止の番組はダビングできません。
- アンテナケーブルを接続し、初期設定を行なってからダビング操作をしてください。
- 本機の日時設定がされていないとダビング操作できません。
- お引っ越ししたタイトルは結合できません。タイトル結合したい場合は、あらかじめダビング元の機器でタイトル結合してからダビング操作してください。

本機をネットワーク (LAN) 接続する

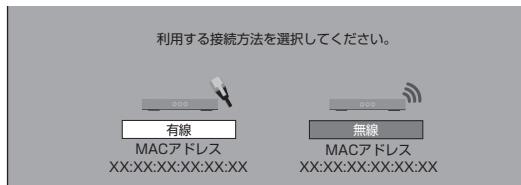
ダビング元の機器が LAN 接続されているときは、本機も LAN 接続することで買換えお引っ越しダビングが行なえます。LAN 接続について詳しくは  を押すと表示される「取扱説明ガイド」をご覧ください。

1 を押し、「 設定」を選んで決定します

2 「 かんたん設定」 - 「ネットワーク設定」を選んで決定します



3 「有線」または「無線」を選んで決定します

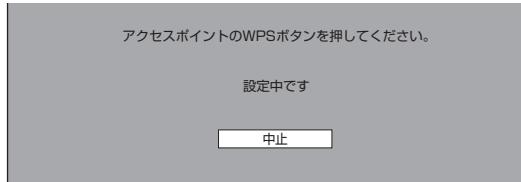


ダビング動作を安定させるため、有線接続をおすすめします。

4 有線接続のときは「設定する」、無線接続のときは「簡単自動設定」または「詳細設定」を選んで決定します

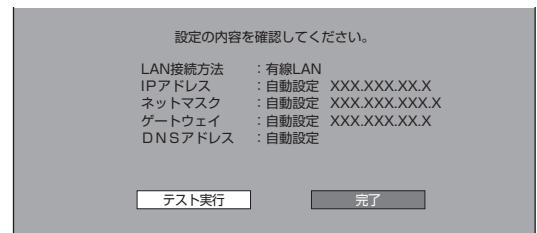
無線接続で「簡単自動設定」を実行すると、ブロードバンドルーター（アクセスポイント）との接続を自動で行います。利用するブロードバンドルーター（アクセスポイント）の WPS ボタンを押してください。

- ボタン操作について詳しくはお使いのブロードバンドルーター（アクセスポイント）の取扱説明書をご確認ください。



- 設定中は、「設定中です」の表示が点滅します。

5 LAN に接続するためのテストをします。設定内容を確認し、「テスト実行」を選んで決定します



「完了」を選ぶと設定は保存されますが、テストは行われません。

LAN 設定の内容を確認（再設定）するとき
終了し、手順 1 から再設定します。

6 ホームネットワークを設定します。 「する」を選んで決定します

- 「しない」を選ぶと買換えお引っ越しダビングができません。

7 「確認」で決定します

買換えお引っ越しダビング操作は **23 ページ** をご覧ください。

お知らせ

- 無線でブロードバンドルーターと接続するときは IEEE802.11a/n /5GHz で接続することをお薦めします。

本機をダビング元として他機器にダビングする場合

- 本機のタイトル数が多い（3,000 タイトル以上）時は、ダビング先の機器でダビングリストが正常に表示されない場合があります。（タイトルの一部が表示されない時は、本機の録画リストの並べ換えを行なうと目的のタイトルが表示される場合があります。）
- 目的のタイトルがダビングリストに表示されない場合は、ディスクを使用してダビングしてください。

各部のなまえとおもな機能

※ 本書内のイラストは、説明用のもので、実際のものとは多少異なります。

本体前面

HDDランプ (→ 26 ページ)

- 内蔵 HDD / 外付け HDD モードに切換時▶白点灯
- 内蔵 HDD / 外付け HDD 再生中▶青点灯

BD ランプ (→ 26 ページ)

- BD/DVD モードに切換時▶白点灯
- BD/DVD 再生中▶青点灯

電源ボタン (→ 30 ページ)

- 電源ボタンを 5 秒以上押しつづけるとリセットされ電源が「切」になります。

トレイ開閉ボタン (→ 36 ページ)



REC ランプ (→ 26 ページ)

- 録画中に点灯します。

DATA ランプ (→ 26 ページ)

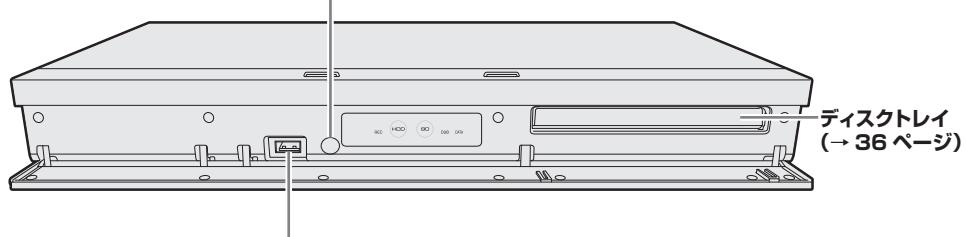
- 番組表データ、G ガイドデータ取得中、放送局と通信中に点灯します。

DUB ランプ (→ 26 ページ)

- ダビング中に点灯します。

本体前面 (扉内)

リモコン受光部 (→ 16 ページ)



データ送受信端子

- デジタルスチルカメラやデジタルビデオカメラなどと USB ケーブルで接続します。
- シャープホームページ内のサポート・お問い合わせから更新用ソフトウェアをパソコンにダウンロードし、USB メモリーに書き込んでソフトウェアの更新を行うことができます。

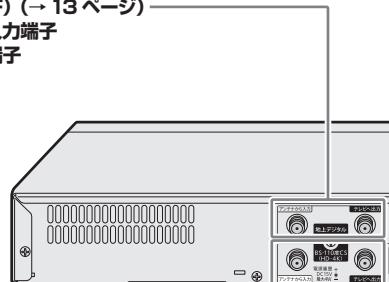
本体背面

- 接続について詳しくは ▶13～14 ページ

地上デジタル (UHF) (→ 13 ページ)

(左) アンテナから入力端子

(右) テレビへ出力端子



BS・110 度 CS (HD・4K) (→ 13 ページ)

(左) アンテナから入力端子 / (右) テレビへ出力端子

LAN 端子

HDMI テレビ (映像・音声) 出力端子 (→ 14 ページ)

・HDMI入力端子付きテレビと接続します。

冷却ファン

電源コード接続部

(→ 16 ページ)

外付けHDD用端子

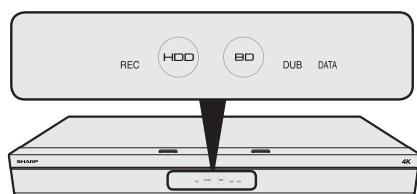
・外付けHDDとUSBケーブルで接続します。

HDMI アンプ (音声のみ) 出力端子

C60ET3 C40ET3 C20ET3

・オーディオ機器にHDMI経由で音声信号のみを入力する端子です。テレビと接続しても映像はできません。

本体ランプについて



HDD ランプ

内蔵 HDD / 外付け HDD の状態を表示します

- 電源入 (起動) 時▶白点滅
- 内蔵 HDD / 外付け HDD モードに切換時▶白点灯
- 内蔵 HDD / 外付け HDD 再生中▶青点灯
- 写真アルバム表示中▶青点灯

BD ランプ

BD/DVD ドライブの状態を表示します

- BD/DVD 読み込み中▶白点滅
- BD/DVD モードに切換時▶白点灯
- BD/DVD 再生中▶青点灯
- 写真アルバム表示中▶青点灯

REC	HDD / 外付け HDD へ録画 (予約録画) 中	赤点灯
DUB	HDD/BD/DVD/ 外付け HDD へのダビング中	赤点灯
DATA	放送局と通信中 (ロゴデータや番組再編情報取得中など)	白点灯
	ソフトウェアの更新 (ダウンロード) 電子番組表 (EPG) データ取得中 / G ガイド情報取得中など	

複数のランプが点灯

- 番組の録画中に同時再生やダビング操作など複数の同時操作を行なっているときは、複数のランプが点灯します。
- スカパー・チューナーなどから LAN を経由して録画中は、REC ランプが点灯します。
- 買換えお引っ越しダビング中など LAN を経由してダビングしているときは、DUB ランプが点灯します。

ディスクの検出について

ディスクの検出

- 機器の電源を入れてディスクが検出されたときに、一定時間 BD ランプが白点滅します。

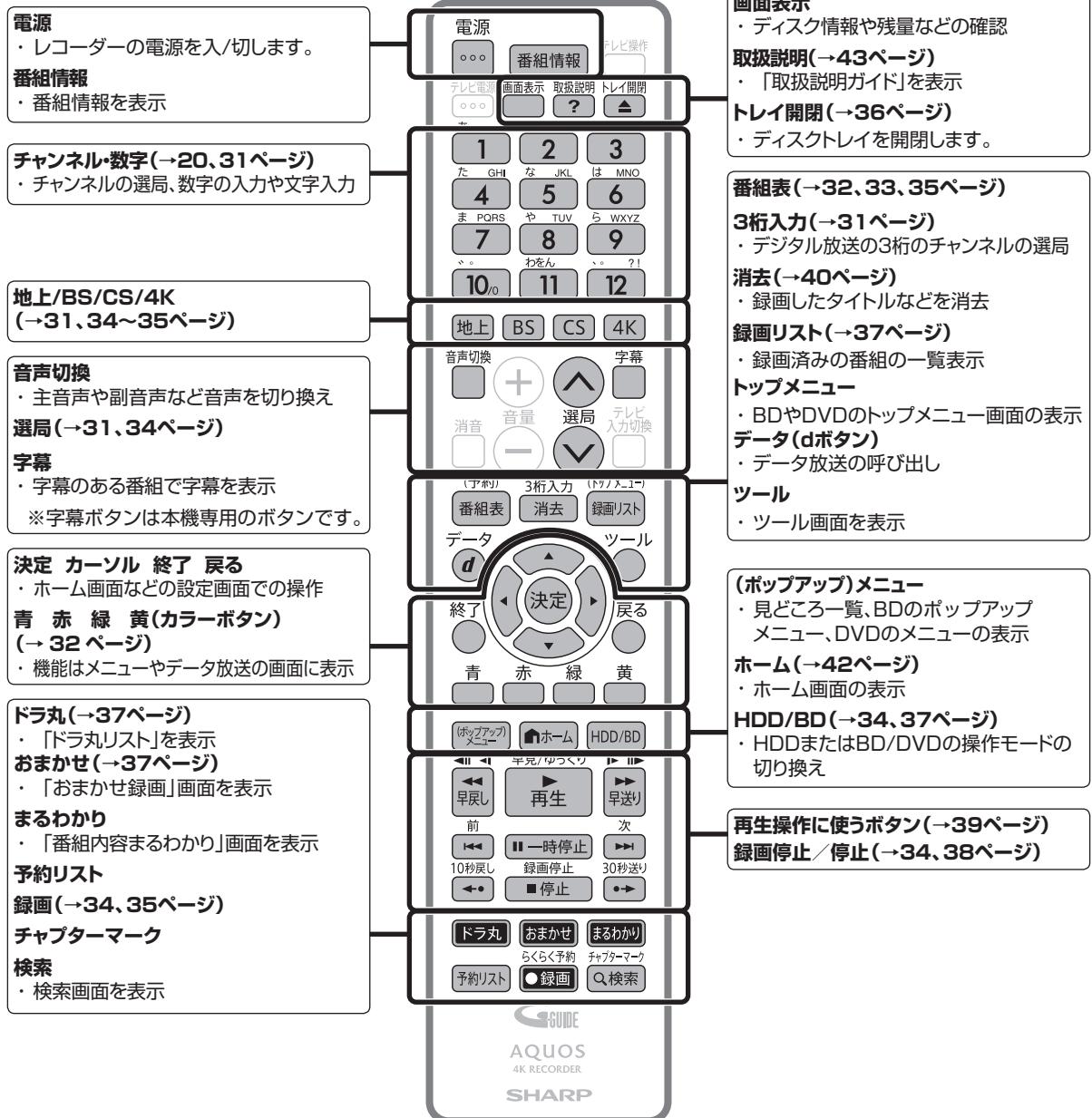
エラー表示一覧表

- 本機はエラーや動作状態をランプでお知らせします。
- ランプが点滅して操作ができないときは下記をご確認ください。

本体ランプの状態	エラー内容
DUB と DATA が交互に点滅	準備中です ・しばらく待って点滅が終了してから電源を入れてください。
DUB と DATA が同時点滅	リモコン番号が違っています ・本機とリモコンの番号を合わせて、ご使用ください。
DATA が点滅	動作エラー ・一度電源を切り、電源を入れ直してください。
DUB と DATA と REC が同時点滅	リセット中です ・ランプが消灯後、操作してください。
HDD と BD と REC が同時点滅	ソフトウェア更新中です ・ランプが消灯するまで何も操作をせずお待ちください。

リモコン

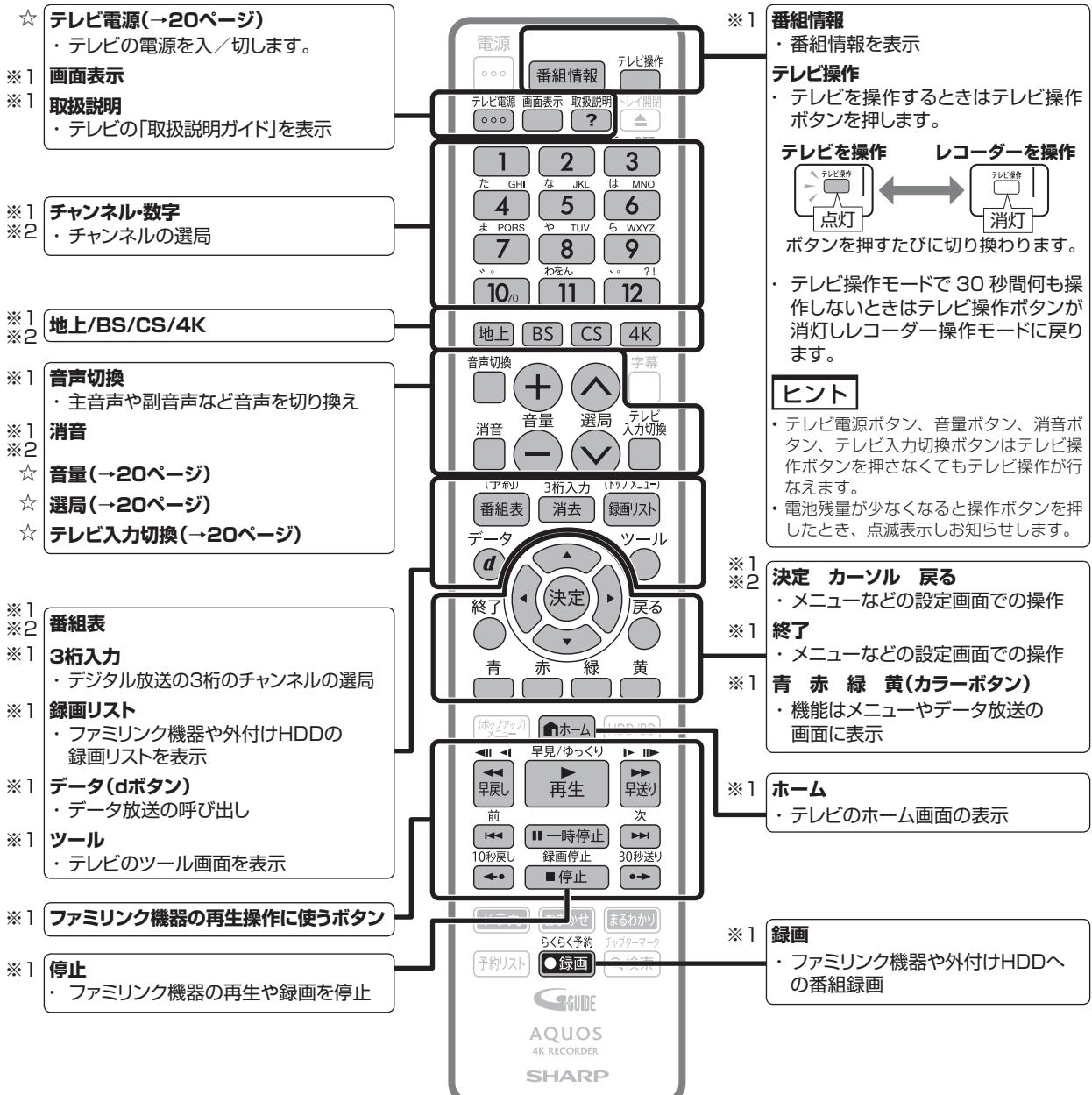
レコーダーを操作するときのボタン



各部のなまえとおもな機能

本機のリモコンは、本機とテレビメーカー 10 社のテレビを操作することができます。お使いのテレビメーカーに合わせて、「テレビメーカー指定」(→ 20 ページ) を行ってください。テレビの操作をするときは「テレビ操作」ボタンを押してから操作してください。

テレビを操作するときのボタン



☆ テレビメーカー 10 社のテレビを操作できるボタンです。

※ 1 シャープ製デジタルチューナー内蔵テレビ「AQUOS」(テレビメーカー指定「シャープ C1 / シャープ C2」) で操作できるボタンです。

※ 2 テレビメーカー指定をパナソニック 1、東芝、ソニー、ハイセンス、TCL、LG に設定したときに操作できるボタンです。

テレビと本機の準備をする

テレビで本機を楽しむための準備をします。

ヒント

4K60p 映像や Ultra HD ブルーレイの再生で HDR (ハイダイナミックレンジ) 映像を楽しむためには

- ①テレビの「4K60p/HDR、HDCP2.2/2.3」対応の HDMI 端子に 18Gbps 対応の HIGH SPEED (カテゴリ2) HDMI ケーブル (市販品) で本機が接続されているか確認します。(プレミアム HDMI ケーブル認証を受けたケーブルをおすすめします。)
 - ②接続したテレビの HDMI 端子設定を、「HDR 対応*」の設定にします。
 - ③テレビの HDMI 端子設定が「HDR 対応」の設定になっていることを確認し、本機の映像出力設定を「解像度 - 4K」、「ビット数 - 36bit」に設定します。(映像出力設定をする⇒ **30 ページ**)
- * HDR 非対応の HDMI 端子や HDR 対応の HDMI 端子でも設定が HDR 対応に設定されていないときは Ultra HD ブルーレイの再生で HDR 映像が視聴できません。設定については、お使いのテレビの取扱説明書をご確認ください。

1 テレビの電源を入れます

- ・テレビの主電源が切れているときは、主電源を入れてください。

■本機のリモコンでテレビを操作するときは

- ・本機のリモコンはテレビメーカー 10 社のテレビが操作できます。
- ・工場出荷時はシャープ製デジタルチューナー内蔵のテレビ「AQUOS」が操作できます。それ以外のテレビを本機のリモコンで操作したいときは、あらかじめ「テレビメーカー指定」(→ **20 ページ**)を行ってください。

ご注意

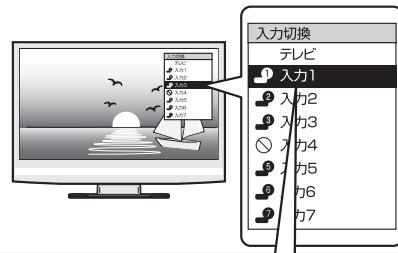
- ・リモコン操作をすると他のシャープ製 BD・DVD 機器も動作してしまうときは、「リモコン番号」を設定してください。(→ **21 ページ**)

2 本機の電源を入れます



- ・電源を入れると、本体の HDD ランプが点滅します。「設定」 - 「本体設定」 - 「本体ランプ設定」が「する」の場合) 点滅中は操作のための準備を行っていますので、点滅が終了するまで 1 分～2 分お待ちください。(ディスクが挿入されているときには、さらに時間がかかる場合があります。)

3 テレビのリモコンで、テレビの入力を本機を接続した入力（「入力 1」など）に切り替えます



- ・シャープ製のファミリンク対応テレビと HDMI ケーブルで接続したときは、本機の製品名が表示されます。製品名が表示されている外部入力を選びます。

本機の映像がテレビに映れば準備完了です。

本機の映像が映っているか確認したいときは

リモコンの (トップメニュー) を押します (→ **37 ページ**)

⇒ 録画リストが表示されます。

録画リスト



○を押すと録画リストが消えます。

● 録画リストが表示されないときは

- ・手順 **3** を繰り返し操作し、録画リストが表示される入力を選びます。

● 手順 **3** を繰り返し操作しても、録画リストが表示されないときは

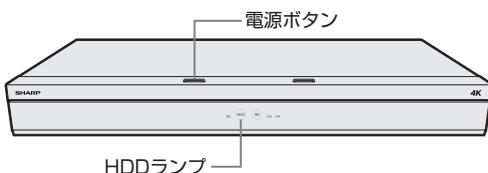
- ・本機の電源が入っているか確認します。
- ・HDMI ケーブルが確実に接続されているか (抜けかかっていないか) 確認します。

巻末の「接続ガイド」をご覧ください。

お知らせ

- ・初めて電源を入れたときは、録画リストにタイトルは表示されません。

本体ボタンで本機の電源を入／切するとき



■ 本体の電源ボタンを押して電源を入れる

- 電源を入れると、本体のHDDランプが点滅します。点滅中は操作のための準備を行っていますので、点滅が終了し、点灯するまでお待ちください。

■ 本体の電源ボタンを押して電源を切る

- 電源を切ると、本体ランプが消灯します。
- 電源を切った直後は、電源ボタンを押しても「DUB」ランプと「DATA」ランプが交互に点滅し電源が入らない場合があります。そのようなときはシステム処理中のため少し待って点滅が終了してから再度電源を入れてください。

お知らせ

- 電源を切ったときに電子番組表データが取得できていないときは、電子番組表データを取得するため「DATA」ランプが点灯し、本体内部の電源が入った状態となります。電子番組表を取得後は、電源が自動で切れます。
- シャープ製ファミリンク対応テレビとHDMIケーブルで接続しているとき、「ホーム」→「設定」→「本体設定」の「ファミリンク設定」が「する」に設定されていると、テレビの電源を切ると自動的に本機の電源も切れます。
- 録画中、ダビング中に電源を切った場合でも録画、ダビングは継続されます。(録画またはダビング終了後に自動で電源が切れます。)

通知センターからの案内について

本機では、以下に関する情報を通知センターでお知らせします。

- HDDの残量不足警告
 - 変換待ちタイトルが溜まっている状態の通知
 - ソフトウェアのアップデート通知
 - BDドライブのお手入れやHDD健康診断の案内通知
- ⇒通知センターについて詳しくは、取扱説明を押すと表示される「取扱説明ガイド」をご覧ください。

映像出力設定をする

4K対応テレビと接続したときは映像出力設定を「解像度－4K」、「ビット数－36bit」に設定します。

1 を押し、「設定」→「映像・音声設定」→「映像・音声出力設定」を選びます

2 「映像出力設定」を選び「する」で決定します

3 「解像度－4K」、「ビット数－36bit」を選び決定します

お知らせ

- 「映像出力設定」をしたときは、映像が出ず黒画面となったときはそのまま約15秒お待ちください。設定されず元の設定に戻ります。
- 解像度「4K」、ビット数「36bit」、フレームレートを「オート」に設定し、映像が出なくなったときは、18Gbps対応のHIGH SPEED (カテゴリ2) HDMIケーブル(市販品)を使用しているか確認ください。(プレミアムHDMIケーブル認証を受けたケーブルをおすすめします。)

工場出荷時の設定に戻す

システムに保存している情報を初期状態(工場出荷時の状態)に戻す場合は、次のように行ってください。

1 ホーム画面を表示させます

を押す

2 ① 設定を選んで決定します
② 初期化・更新」→「設定リセット」を選んで決定します

- ホームメニューの操作について詳しくは42ページをご覧ください。

3 「リセットする」を選んで決定します

- 自動的に電源が切れます。

4 本機の電源を入れます

- 初期設定画面が表示されます。

5 初期設定をやり直します

▶17ページ手順5

お知らせ

- 設定リセットを実行すると予約内容や番組表データは消去されます。(HDD内の番組は消去されません。)
- 暗証番号はリセットされません。
- 本体のリモコン番号は「1」に戻ります。リモコンで操作ができないときは、リモコンの数字ボタン「1」を押しながら電源を6秒以上押し、「リモコン番号1」に設定し直してください。詳しくは21ページをご確認ください。

チャンネルを選ぶ

本機のチューナーでテレビ番組を選びます。

重要

- WOWOW や、スター・チャンネルは有料放送、110 度 CS デジタル放送は有料放送サービスです。事業者との受信契約が必要です。
- 放送局との契約については、**15 ページ**をご覧ください。
- CS 放送を選局したとき、テレビ画面が暗く放送が映らない場合があります。「現在放送されていません。番組表などで放送時間を確認してください。」のメッセージが表示される場合もあります。この場合は手順 3 で を押し、放送のあるチャンネルを選局してください。



ご注意

- 放送番組によっては、上下または上下左右に黒い帯が付いて見える場合があります。(放送局の送信方式によるもので、本機の故障ではありません。)
- 4K 放送を 2 番組録画中は、他の 4K 放送の視聴はできません。

C60ET3 C40ET3 C20ET3

- 3 番組録画中は、録画中の番組のみの選局操作となります。

C40EW3 C20EW3 C10EW3

- 2 番組録画中は、録画中の番組のみの選局操作となります。

お知らせ

- 「ホーム」—「設定」—「放送視聴設定」—「デジタル放送視聴設定」—「視聴年齢制限設定」で視聴年齢制限を設定しているとき、設定した年齢制限に該当する番組を選局したときは、年齢制限を解除するためのパスワード入力画面が表示されます。パスワードは本機に設定されているパスワードです。

1 放送を選びます

地上 BS CS 4K を選ぶ

2 データ放送を選ぶ場合

を押し、「テレビ／ラジオ／データ」を選ぶたびに、放送が切り換わる

テレビ放送 → (ラジオ放送) → データ放送



ヒント

- デジタル放送を 3 行入力で選ぶ場合はこの操作は必要ありません。
- 4K 放送にはデータ放送はありません。

3 選局します

選局 または **1 ~ 12** を押す



視聴しているデジタル放送のチャンネルを入力するには（3 行入力）

選局時に

3 行入力 **チャンネルボタン**
消去 を押す → (**1** ~ **9** 、 **10**)
で「3 行入力」

- 番号を間違えたときは、もう一度 **消去** を押してください、チャンネル番号を入力し直してください。

地上デジタル放送の「4 行目（枝番選択）」について

- チャンネル番号が重複している放送局がある場合は、3 行目を入力すると、4 行目を入力する画面が表示されます。チャンネルボタンで 4 行目の番号を入力して選局してください。（枝番選択）

メモ

- データ放送の画面操作方法は、各放送局によって異なります。
- 選局ボタンで選ぶ場合、「ホーム」—「設定」—「放送視聴設定」—「チャンネル設定」—「スキップ・リモコン番号」でスキップ設定したチャンネルは飛び越します。
- リモコンの数字ボタンに登録されているチャンネルの変更については、**43 ページ** をご覧ください。

メッセージが表示されて放送が受信できないときは

現在放送されていません。 [E202]

- リモコンの「地上」、「BS」、「CS」、「4K」を押して見たい番組が受信できるか確認してください。
- アンテナケーブルが正しく接続されているか、抜けやゆるみがないかを確認してください。
- 地上デジタル用と BS・CS 用の挿し間違い
- アンテナからの入力、テレビへの出力の挿し間違い

故障診断ナビ



受信診断を行う

接続図を見る

- メッセージ表示中に「受信診断を行う」ボタンを押すと受信状態一覧画面が表示されます。
- 受信状態を診断し、結果を表示します。表示された内容にしたがって確認してください。
- 終了で終了します。
- アンテナ接続を確認したいときは「接続図を見る」ボタンを押します。
- 表示される接続図を参考にアンテナ接続を確認してください。

デジタル放送を電子番組表 (G ガイド) で選ぶ

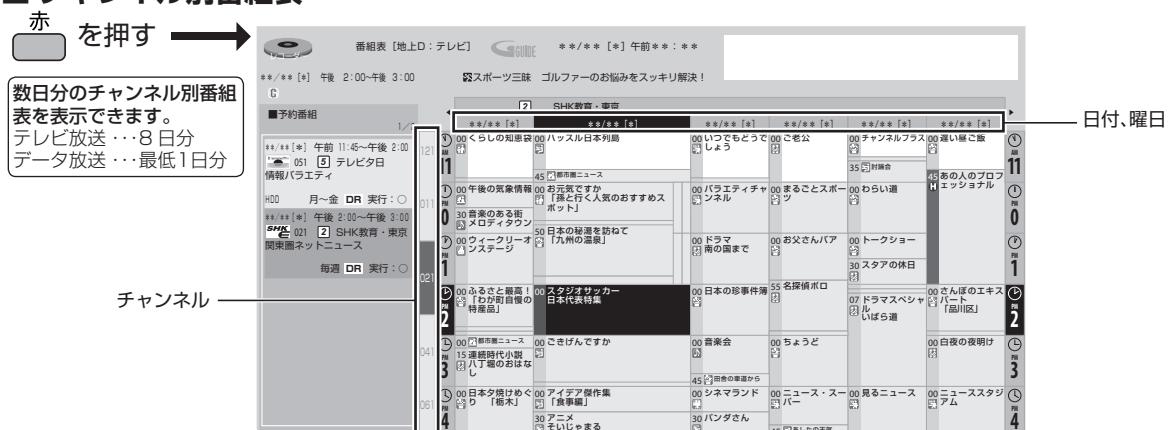
- 電子番組表 (G ガイド) でデジタル放送の番組を番組表から選ぶことができます。
- 番組表が表示されない、空欄になるときは、**33 ページ**を確認してください。
- 番組表について詳しくは **取扱説明書** を押すと表示される「取扱説明ガイド」をご覧ください。

■ 番組表の表示について



1つの放送局から2つ以上の番組(サブチャンネル)が放送される場合に空白の番組枠が表示されます。

■ チャンネル別番組表



● 番組表を見やすく、使いやすくする

- リモコンの **青** (機能メニュー) を押し、「表示を拡大する」を選び決定すると、番組表内の文字を拡大し、見やすくすることができます。リモコンの **ツール** を押しても機能メニューを表示できます。
- リモコンの **前**、**次** で、番組表が時間帯ごとに切り換わります。

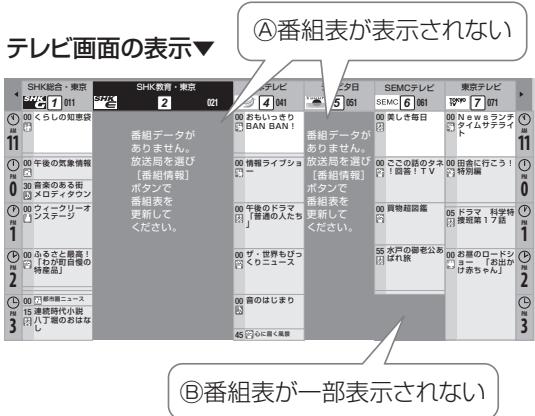
例：PM6:00～AM0:00 の時間帯を表示しているときに **次** を押すと、翌日 AM0:00～AM6:00 に切り換わります。

ご注意

- 各放送局が随時最新のデータを送信しています。
- 地上デジタル放送と BS4K・110度CS4K放送は、電源を切っていれば決められた時間に番組表データを自動で取得します。番組情報取得時間の設定は **2** を押すと表示される「取扱説明ガイド」をご覧ください。
- 電源を入れてすぐに電子番組表 (G ガイド) を表示させたときや、本機が番組予約の情報を取得する動作をしているときは、電子番組表 (G ガイド) は表示されません。(空白となります。)
- 電子番組表 (G ガイド) が表示されない場合については「故障かな?と思ったら」(→ 47 ページ) をお読みください。

電子番組表（Gガイド）が表示されないチャンネルがあるとき

番組表データが受信できていない、またはリセットされることから番組表が表示されない場合があります。その場合は次の操作を行ってください。



(A) メッセージが出て番組表欄が空欄となっているときは

⇒ メッセージのある番組表の欄を

（）で選び [番組情報] を押します。

- 「番組データ取得中」のメッセージに切り換わり、番組表を更新します。更新には2分程度時間がかかります。

(B) 番組表の一部が空欄となっているときは
⇒ 空欄となっているチャンネルを選局し

放送画面のまま2分程度待ちます。

- 番組表データを受信し番組表を更新します。

ヒント

- 番組表データが受信できていない状態で電源を切ったときは、番組表データを自動受信します。
- 番組表データ受信中は本体内部の電源が入った状態となり、「DATA」ランプが点灯します。

お知らせ

- 従来のBS・110度CSアンテナを使用している場合、BS4K・110度CS4K放送の番組表を表示したとき、一部の放送（左旋放送）はチャンネルが表示されない、または空欄になる場合があります。詳しくは「受信できる放送環境について」（12ページ）をご確認ください。

番組を選ぶには

1 デジタル放送を選びます

[地上] [BS] [CS] [4K] を押す

2 電子番組表（Gガイド）を表示させます

(予約)
[番組表] を押す

3 番組を選びます

● 放送中の番組を選んだときは

らくらく予約
[録画] を押す ⇒ 録画されます

[決定] を押す ⇒ 選局されます

● 未放送の番組を選んだときは

・ 予約録画の設定をします。

らくらく予約
[録画] を押す ⇒ 自動で予約内容が設定されます

[決定] を押す ⇒ 手動で予約内容の設定をします

- 次の時間帯を表示させたいときは、[次] を押す。
- 前の時間帯を表示させたいときは、[前] を押す。
- 番組表を消すには、[終了] または [予約] [番組表] を押す。

お知らせ

- 4K放送を2番組録画中は他の4K放送は視聴できません。
- 4K放送で同時に録画できる番組数は2番組です。詳しくは取扱説明ガイドをご覧ください。

番組表の表示について

- 番組表の「地上放送欄」、「BS放送欄」、「CS放送欄」、「4K放送欄」を呼び出したいときは、リモコンの [地上]、[BS]、[CS]、[4K] を押します。

翌日 / 前日の番組表を表示させたいときはリモコンの [黄] (翌日)、[緑] (前日) を押します。

- 番組表の表示や機能メニューについて詳しくは、リモコンの [取扱説明書] を押すと表示される「取扱説明ガイド」をご覧ください。

放送中の番組を録画する（らくらく一発録画）

- 今見ている番組をその場で内蔵 HDD／外付け HDD に録画します。
- 録画について詳しくは、取扱説明 を押すと表示される「取扱説明ガイド」をご覧ください。
- 直接 BD/DVD への放送録画は行なえません。HDD に録画してからダビングしてください。

ご注意

- 内蔵 HDD／外付け HDD の 1 回の録画の最長時間は 12 時間です。
- 録画できる番組数（→ 56 ページ）
内蔵 HDD : 7000 タイトル*
外付け HDD : 7000 タイトル
※ 放送番組と動画アルバムの合計です。
- 使いかたによっては、録画できる番組数が少なくなる場合があります。
- 4K 放送は 2 番組まで録画できます。
- 録画ボタンでの録画中に同じチューナーでの予約録画が始まると、はじめの録画が停止します。（予約録画優先）
- 録画禁止の番組が始まったりデジタル放送の電波状況が悪くなると録画が停止・一時停止する場合があります。

1 録画先（内蔵 HDD または外付け HDD）を選びます

HDD/BD を押す

- 電源を入れた時点では HDD モードです。押すごとにモードが切り換わります。
詳しくは「モードの切り換え」（→ 取扱説明 を押すと表示される「取扱説明ガイド」）をご覧ください。

2 録画したい番組を選びます

地上 BS CS 4K で切り替え、
 で選ぶ

- リモコンの数字ボタンでも選局できます。

● 録画画質を変更したいとき

- ツール を押します
- 「録画画質設定」を選び決定します
- 「4K 画質」または「ハイビジョン画質」を選び決定します
- 左右カーソルボタンで録画画質を設定します

3 録画を始めます

らくらく予約 録画 を押す

● 外付け HDD モードのとき

⇒ 録画先の選択画面が表示されます。

- 録画先を選んで 決定 を押します。
- BD を選んでいるときは内蔵 HDD に録画されます。
- REC ランプが赤色に点灯します。
- テレビ画面左上に REC マークが表示されます。

4 録画を停止する

- 番組情報を取得できているときは、録画している番組の終了時刻になると録画も自動停止します。
- 途中で録画を停止するときは 録画停止 ■停止 を押します。

録画画質について

録画や予約録画時に選べる録画画質は以下の通りです。

録画／予約録画 種類	4K 放送		ハイビジョン放送		
	DR	長時間 モード (HEVC)	DR	長時間 モード (AVC)	長時間 モード (HEVC)
らくらく一発録画	○	○	○	○	×
らくらく予約	○	○	○	○	×
通常予約 (番組選択後に 決定ボタンを押す)	○	○	○	○	○

通常予約については「取扱説明ガイド」をご覧ください。

長時間モードの録画画質は録画／予約録画する放送により以下のの中から選択できます。

- 4K 放送時
4K HEVC 長時間モード：1.5 倍～12 倍
- ハイビジョン放送時
2K AVC 長時間モード：1.5 倍～12 倍
2K HEVC 長時間モード*：2.4 倍～20 倍

※通常予約時のみ選択できます。

一旦 DR モードで録画した後、電源切時に画質変換を行ないます。

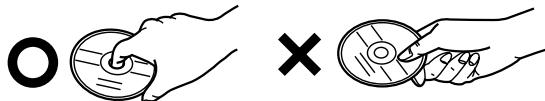
予約設定可能なのは 4K 放送／ハイビジョン放送合わせて最大 20 件です。

ディスクの入れかた・取り出しかた

BD（ブルーレイディスク）やDVDの入れかたと取り出しかたです。

ディスクの持ちかた

- 光っている面に手を触れないように持ってください。指紋などがつくと、録画、ダビングや再生ができなくなる場合があります。

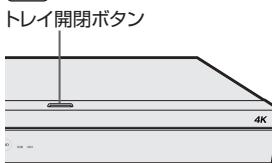


- ディスクに紙やラベル、シールなどを貼らないでください。

ディスクの入れかた

1 ディスクトレイを開けます

トレイ開閉ボタン または本体のトレイ開閉ボタンを押す



⇒ ディスクトレイが開きます。

- トレイが開くまでに時間がかかる場合があります。

ヒント

- 電源が切れているときにトレイ開閉ボタンを押した場合、電源が入り、ディスクトレイが開きます。

2 ディスクトレイにディスクを置きます

印刷面

ディスクトレイ



- 印刷面を上にして置きます。
- 両面記録のディスクは、録画、ダビングまたは再生したい面を下にして置きます。
- ディスクトレイにセットできるディスクは1枚です。2枚以上セットすると、故障の原因となります。

3 ディスクトレイを閉めます

トレイ開閉ボタン

または本体のトレイ開閉ボタンを押す

⇒ ディスクトレイが閉まります。

- ディスクの読み込みを行いますので、しばらくお待ちください。
- 新品（未初期化）のBD-RE/-Rディスクを挿入したときは、「初期化」が自動で始まります。

ヒント

- 挿入すると自動的にメニュー画面が表示されるディスクもあります。画面の指示にしたがって操作してください。
- BDビデオやDVDビデオ、音楽用CDなど再生専用ディスクを挿入したときは、自動的に再生が始まります。

お知らせ

- 本機にディスクを入れる前に、「本機で使えるディスクについて」（→「取扱説明ガイド」）をご覧ください。
- 詳しくは を押すと表示される「取扱説明ガイド」の「ディスクを初期化する」をご覧ください。

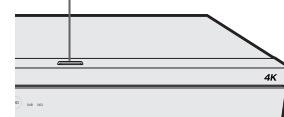
ディスクの取り出しかた

1 ディスクトレイを開けます

トレイ開閉ボタン

または本体のトレイ開閉ボタンを押す

トレイ開閉ボタン



⇒ ディスクを取り出す

お知らせ

- 録画中、ダビング中は、ディスクトレイが開きません。停止させてから操作してください。

3 見たいタイトル（録画した番組）を選んで決定します

⇒再生が始まります。

画面リストの画面例

番組1	番組2	番組3	番組4	番組5	番組6
xxxxxxxxxxxx	xxxxxxxxxxxx	xxxxxxxxxxxx	xxxxxxxxxxxx	xxxxxxxxxxxx	xxxxxxxxxxxx
番組7	番組8	番組9	番組10	番組11	番組12
xxxxxxxxxxxx	xxxxxxxxxxxx	xxxxxxxxxxxx	xxxxxxxxxxxx	xxxxxxxxxxxx	xxxxxxxxxxxx

- 画面リストの場合、早送りボタンを押すと選んでいる番組が子画面のまま再生されて内容を確認できます。
- ページが複数あるときは / でページを切り換えることができます。

お知らせ

- 本機の映像が 480p 出力の時は、子画面は静止画のままです。

ヒント

- HDD（ハードディスク）の録画リストで を押すと、タイトルの編集や消去ができます。

■再生が終わると

通常録画タイトル再生時

⇒再生停止し、録画リストに戻ります。

まと丸／ドラ丸のフォルダ内タイトル再生時

⇒再生停止し、次のタイトルを再生するかの確認画面が表示されます。

BD/DVD／動画アルバム再生時

⇒次のタイトルが再生されます。

■早見再生・ゆっくり再生をする

早見/ゆっくり

- 再生中に を押します。
押すたびに「通常再生」→「早見再生」→「ゆっくり再生」の順番で切り換わります。

お知らせ

- 4K 放送を録画した番組は早見再生が行なえません。

4 再生を止めるときは

録画停止

■停止

- 再生をタイトルの途中で止めたときは、つづきから再生することができます。

他機で録画した BD や DVD を再生する

HDD BD-RE BD-R DVD-RW/-R VR 市販のBD/DVDビデオ 音楽用CD

- ビデオモードで録画された DVD は、ファイナライズされたディスクが本機で再生できます。

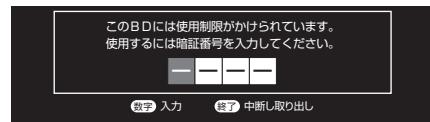
1 BD/DVD モードを選び、ディスクを挿入します

▶36 ページ

ヒント

BD を挿入したとき

- 他機で使用制限をかけた BD を挿入すると、次のような画面になります。暗証番号を入力してください。



- 暗証番号を 3 回まちがえると、ディスクトレイが開きます。ディスクトレイを閉じてから、正しい暗証番号を入力してください。

2 自動的に再生が始まらないときは、再生ボタンを押します

を押す ⇒ 最初から再生されます。

■再生を止めるときは

録画停止

■停止

を押す

市販の BD ビデオや DVD ビデオを再生する

ご注意

- ブルーレイ 3D™(3D 対応 BD)で 3D 再生することはできません。

1 ディスクを挿入します

▶36 ページ

- 自動で BD/DVD モードに切り換わり、再生が始まります。
- この後 HDD（ハードディスク）のタイトルを見たい場合は、再生を停止し、HDD モードに切り換えてください。

ヒント

- 挿入すると自動的にメニュー画面が表示されるディスクもあります。画面の指示にしたがって操作してください。

2 自動的に再生が始まらないときは、BD/DVD モードに切り換えてから再生を始めます

を押す ⇒ を押す ⇒

3 再生を止めるときは

録画停止

■停止

を押す

- 途中で を押したあとに再生したときは、つづきから再生されます。

Ultra HD ブルーレイの再生で HDR (ハイダイナミックレンジ) 映像にならないときは

①本機を接続したテレビの HDMI 入力端子「HDCP2.2/2.3、4K60p、HDR」対応端子が確認します。

②接続した 4K テレビの HDMI 端子設定を、「HDR 対応*」の設定にします。

③テレビの HDMI 端子設定が「HDR 対応」の設定になっていることを確認し、本機の映像出力設定を「解像度 - 4K」、「ビット数 - 36bit」に設定します。（映像・音声設定 ⇒ 30 ページ）

*HDR 対応の HDMI 端子や HDR 対応の HDMI 端子でも設定が HDR 対応に設定されていないときは Ultra HD ブルーレイの再生で HDR 映像が視聴できません。設定については、お使いのテレビの取扱説明書をご確認ください。

再生をしながら使えるボタン (早送り/早戻し再生・頭出し)

再生中に使えるいろいろな機能です。

ご注意

- 各機能は、ディスクによって操作が異なったり、禁止されている場合があります。ディスクの取扱説明書もご覧ください。

お知らせ

マルチピューサービス放送などをHDD(ハードディスク)またはBD(ブルーレイディスク)に録画して再生する場合は

- 主映像以外の映像を再生した場合、字幕などが表示できないなどの制限が出る場合があります。また、スロー再生などの特殊な再生はできません。このような制限が出る場合は、主映像でお楽しみください。

早送り/早戻しするには(サーチ)

HDD BD-RE BD-R DVD-RW/-R VR  市販のBD/DVDビデオ 音楽用CD

再生中の映像を早送り/早戻しして見ることができます。

- タイトルをまたぐサーチはできません。
- HDD(ハードディスク)の場合は、タイトルの最後までサーチすると、再生が停止します。
- 早戻し中は早見・早聞き視聴ができません。
- 早送り/早戻し中は、字幕は再生されません。

1 再生中に

 または  を押す

- 押すごとにスピードが速くなります。
- また、左右カーソルで速度の調整ができます。

例) 早送り時

 を押すたびにサーチの速度が速くなります。

 ボタンを押すたびにサーチの速度が遅くなります。

早戻し時は逆の動作になります。

(再生しているメディアによって速さは異なります。)

 または  を押すと、再生画面に戻ります。

お知らせ

- 市販のBD/DVDビデオと音楽用CDでは左右カーソルと決定ボタンによる操作は対応していません。

チャプター(章)の頭出しをするには(スキップ)

HDD BD-RE BD-R DVD-RW/-R VR  市販のBD/DVDビデオ 音楽用CD

- チャプター(章)やトラック(曲)などを飛ばして頭出しができます。

1 再生中または静止画再生中に

 または  を押す

- 次ボタンを押すと、次のチャプター(トラック)を頭出します。
- 前ボタンを押すと、いま見ているチャプター(トラック)の先頭に戻ります。2回続けて押すと、前のチャプター(トラック)の先頭に戻ります。
- HDD(ハードディスク)の場合は、タイトルをまたぐ頭出しができません。最後のチャプター(トラック)まで進むと、画面にENDが表示されます。

少し先に飛ぶには(30秒送り)

HDD BD-RE BD-R DVD-RW/-R VR  市販のBD/DVDビデオ 音楽用CD

約30秒先に送ることができます。

連続して押すと、さらに先へ送ることができます。

- コマーシャルを飛ばして見たいときなどに便利です。
- 連続押しは、6回(約3分先)までできます。

1 再生中に

 を1回押す ⇒  約30秒先にジャンプします。

⋮

⋮

 を6回押す ⇒  約3分先にジャンプします。

少し前に戻すには(10秒戻し)

HDD BD-RE BD-R DVD-RW/-R VR  市販のBD/DVDビデオ 音楽用CD

約10秒前に戻すことができます。

- ちょっと見のがしたところを見直すときなどに便利です。
- 連続押しは、6回(約1分前)までできます。

1 再生中に

 を1回押す ⇒  約10秒前に戻って再生します。

⋮

⋮

 を6回押す ⇒  約1分前に戻って再生します。

ヒント

- スローモーションや静止画再生、コマ送り/コマ戻し操作は取扱説明書を押すと表示される「取扱説明ガイド」をご覧ください。

タイトル（録画した番組）を消去する

- 消去について詳しくは、取扱説明 **?** を押すと表示される「取扱説明ガイド」をご覧ください。

ご注意

- 消去したタイトルは復元できません。
- 消去について詳しくは、取扱説明 **?** を押すと表示される「取扱説明ガイド」をご覧ください。

次のディスクはタイトルの消去ができません

- ファイナライズを行ったビデオフォーマットの DVD-RW
- ファイナライズを行った DVD-R
- ディスク保護を設定した BD や DVD

お知らせ

- 保護されたタイトルは消去できません。保護されたタイトルを消去したい場合は、保護解除を行ってください。
- 保護解除は、取扱説明 **?** を押すと表示される「取扱説明ガイド」で「録画した番組を消さないように設定する」をご覧ください。

録画リストから複数のタイトルを選んで消去する

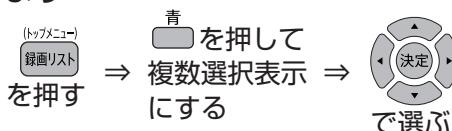
不要なタイトル（録画した番組）あるいは チャプターを録画リストから消去することができます。

1 消したいタイトルのある録画先を選びます

HDD/BD を押す

- ⇒ 内蔵／外付け HDD、または BD/DVD を選ぶ
・ BD/DVD の場合、ディスクを挿入（→ 36 ページ）してください。

2 録画リストで消したいタイトルを選びます



- 選択したタイトルとまと丸フォルダに マークが付きます。
- 青** **[選択]** を押してタイトルやまと丸フォルダを選ぶこともできます。
- まと丸フォルダを選んだ場合は、その中のタイトルを一括消去します。

■ ドラ丸タイトルリストから消去したいとき

- (1) **ドラ丸** を押します
- (2) 消去したい番組フォルダーを選択し決定します
 - ・ ドラ丸タイトルリストが表示されます。
- (3) 消去したいタイトルを選びます
 - ・ 手順 3 へ進みます。

■ おまかせ録画のタイトルリストから消去したいとき

- (1) **おまかせ** を押します
- (2) フォルダーを選択し決定します
 - ・ おまかせ録画のタイトルリストが表示されます。
- (3) 消去したいタイトルを選びます
 - ・ 手順 3 へ進みます。

3 消去ボタンを押します

3桁入力 **消去** を押す

4 「する」を選んで決定します

5 終了します

終了 を押す

ヒント

- 録画リストで 1 タイトルのみを消去するときは、手順 2 で消したい 1 タイトルを選択した後に 3桁入力 **消去** を押します。

再生中のタイトルを消去する

1 再生中に消去ボタンを押します

3桁入力 **消去** を押す

2 「する」を選んで決定します

- ・ タイトルが消去されます。

タイトル（番組）のダビングをする

- 内蔵HDDに録画した番組を、BD/DVDや内蔵／外付けHDDにダビングします。
- ダビングについて詳しくは 取扱説明 を押すと表示される「取扱説明ガイド」をご覧ください。→ 43 ページ

内蔵HDDからダビングする

準備 BD/DVDにダビングするときは録画用のディスクを挿入します

- 新品（未初期化）のディスクを挿入したとき
 - 初期化が始まります。しばらくお待ちください。
 - 「ダビングする」を選んで決定します。
⇒ 手順3へ
- すでに録画されているディスクのとき
⇒ 手順1へ

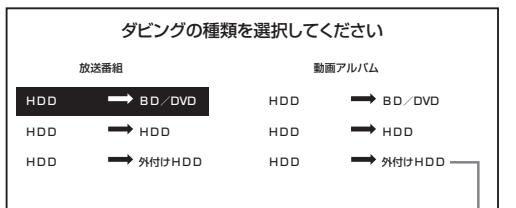
1 ホーム画面を表示させます

 ホーム を押す

2 「ダビング」を選んで決定します

3 「HDD HDD」を選んで決定します

4 ダビング先を選んで決定します



- BD/DVDにダビングするときは
⇒「放送番組」の「HDD → BD/DVD」を選んで  を押す

5 ダビングしたいタイトルを選びます

タイトル選択の操作例 (HDD → BD の場合)

ダビング時に表示される *ディスク残量(空き容量)
ディスク残量表示は目安です。



選んだタイトルには、ダビング順番の番号とチェックボックスにチェックマークが付きます (① )

ディスクの残量をバーで表示

すでに記録されている量 ディスクの空き容量
選択したタイトルの総量

ディスク残量が不足する場合や画質が大幅に低下する場合は、「△」マークを表示してお知らせします。

- 1つのタイトルを選ぶとき



- 複数のタイトルを一度にダビングしたいとき



- これを繰り返して 50 タイトルまで選べます。
-  を押すごとにダビング選択 ⇔ 選択解除となります。

6 「すぐにダビング」を選んで決定します

- ダビングが始まり、終了すると自動停止します。
- 表示されるメッセージはダビングされる状態によって変わります。

お知らせ

- ダビング中にディスクがいっぱいになると、ダビングが停止します。
- DVDには、4K番組や2K HEVC長時間モードに録画画質変換した番組をダビングすることはできません。

ホーム画面（ビジュアルホームメニュー）の使いかた

ホーム画面（ビジュアルホームメニュー）とは、本機の操作や設定を行うことができるメニュー画面です。

ホーム画面表示時の操作方法

お知らせ

- ・ホームメニューの表示内容は変更される場合があります。
- ・ホーム画面が表示されない場合は、「故障かな?と思ったら」（→ 44 ページ）をお読みください。

1 ホーム画面を表示させます

【ホーム】を押す

2 ホームメニューから目的の項目を選んで決定します

△で選び [決定] を押す



（例：「見る・編集」を選んだとき）

3 操作・設定したいメディアまたは項目を選んで決定します

△で選び [決定] を押す



（例：「BD/DVD」を選んだとき）

4 選択・設定します

- ・選択・設定方法は項目により異なります。画面左下に表示される操作ガイドに従って設定してください。
- ・戻るを押すと、前に戻ります。

5 設定を終了します

終了 [決定] を押す

設定メニューの操作方法

1 ホーム画面を表示させます

【ホーム】を押す

2 「X設定」を選んで決定します

△で選び [決定] を押す



3 設定メニュー（アイコン）を選び、目的の設定項目を選んで決定します

△で選び [決定] を押す



（例：「本体設定」から「ファミリンク設定」を選んだとき）

4 設定します

- ・設定方法は項目により異なります。画面左下に表示される操作ガイドに従って設定してください。

5 設定を終了します

終了 [決定] を押す

ソフトウェアのバージョンを確認する

1 ホーム画面を表示させます

【ホーム】を押す

2 黄色を長押しします（約3秒）

- ・ソフトウェアのバージョンが表示されます。



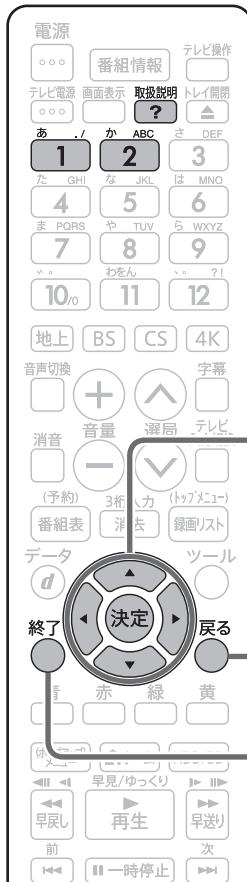
3 バージョン表示を終了します

終了 [決定] を押す

取扱説明ガイドの使いかた

- 取扱説明ガイドは、テレビ画面で操作方法を案内する取扱説明書です。
- 放送視聴中や録画中にテレビ画面で確認できます。

取扱説明ガイドの操作に使うリモコンのボタン



カーソルボタン
「▲/▼/◀/▶」
で項目を選び、「決定」ボタンで決定します。

前に見たページに
戻ります。

取扱説明ガイドを
終了します。

リモコンの **1** を押すと、「故障かな? と思ったら」のページを直接開くことができます。

操作ができないなど操作に困ったときに確認いただきたい内容を説明しています。

リモコンの **2** を押すと、「索引」のページを直接開くことができます。

本書内に記載されている【**取扱説明**】を押すと表示される「取扱説明ガイド」をご覧ください。】の項目は「取扱説明ガイド」の索引から探して確認することもできます。

お知らせ

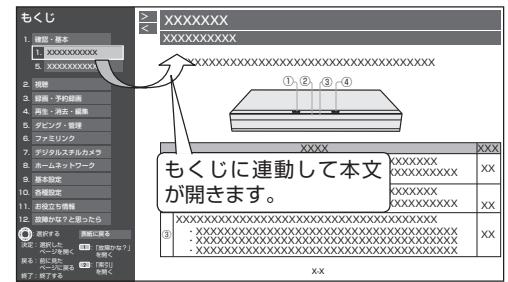
- 次の場合は取扱説明ガイドを表示することはできません。
 - ホーム画面が表示できないとき
 - ホームネットワーク機能を使用しているとき
 - その他操作内容によっては表示できない場合があります。
- 取扱説明ガイドが表示できないときは「メッセージ」でお知らせしますので「メッセージ」の内容を確認してください。

1 取扱説明 ? を押します

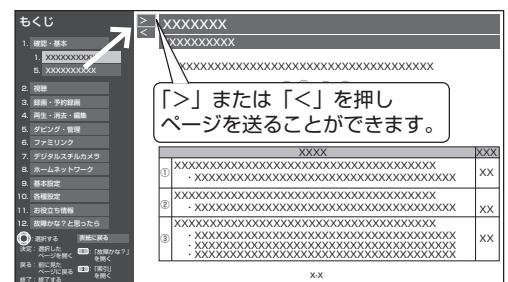
- 取扱説明ガイドが表示されます。
- 表示されるまで多少時間がかかる場合があります。

2 カーソルボタンでもくじの項目を選び、決定ボタンを押すと、連動して本文が開きます

で選び 決定 を押す



3 カーソルボタンで「>」または「<」を選び、決定ボタンを押すと、ページを送ることができます



4 取扱説明ガイドを終了するときは、 終了 を押し 決定 を押します

本文中の参照ページへのリンクを選んで決定すると、関連する説明のページが開きます。

故障かな？と思ったら

次のような現象は故障ではない場合がありますので、修理をお申しつけになる前にお確かめください。

操作ができない（電源が入らない）ときは、まず次のことをお確かめください

- 電源プラグはコンセントから抜けていませんか？→ **16 ページ**
- 電源ボタンを5秒以上長押ししてリセットしてから再度電源を入れなおしてください。

リセットのしかた

電源ボタン(長押しでリセット)

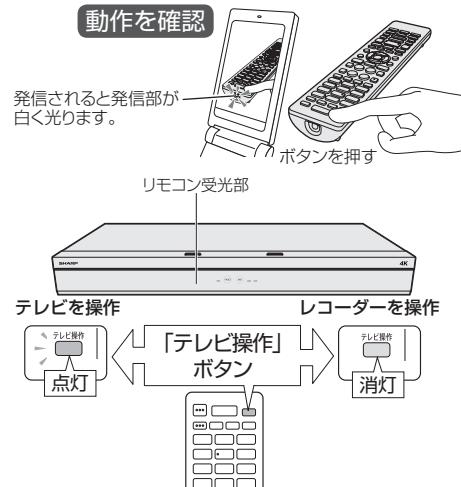


リモコンで操作ができないときは、まず次のことをお確かめください

- リモコンの乾電池は消耗していませんか？
リモコンの乾電池は正しくセットされていますか？→ **16 ページ**
- 携帯電話（スマートフォン）のカメラ機能やデジタルカメラでリモコンの発信部を見ると発信状態が確認できます。
お使いの機器によっては確認できない場合があります。
- リモコンの操作範囲内で操作していますか？
向きは正しいですか？→ **16 ページ**
- リモコン番号は正しく設定されていますか？→ **21 ページ**
本体とリモコンのリモコン番号設定が違っているときは、
本体の「DUB」ランプと「DATA」ランプが点滅表示します。
リモコン側のリモコン番号設定を本体側のリモコン番号
に合わせます。（→ **21 ページ**）
- テレビの入力切換（外部入力）は正しく切り換えましたか？
→ **29 ページ**
テレビの入力を本機を接続した外部入力に切り換えてください。
- テレビ操作ボタンの状態を確認してください。

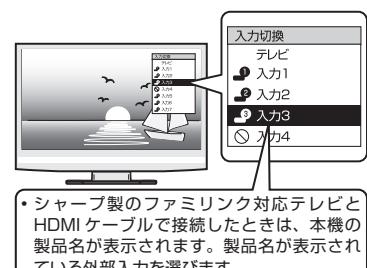
動作を確認

発信されると発信部が
白く光ります。



映像や音声が出ないときは、まず次のことをお確かめください

- アンテナやHDMIケーブルは正しく接続されていますか？
入力と出力を間違えて接続していませんか？→ **13～14 ページ**
- HDMI出力端子「HDMIテレビへ（映像・音声）」と「HDMIアンプへ（音声のみ）」は正しく接続されていますか？
- テレビの入力切換（外部入力）は正しく切り換えましたか？→ **29 ページ**
テレビの入力を本機を接続した外部入力に切り換えてください。
- テレビの入力スキップが設定されていますか？
本機を接続した入力がスキップ設定されていないか確認してください。
- 電源を入れた状態でHDMIケーブルを抜き差していませんか？
電源を切ってから、本機とテレビのHDMIケーブルを接続し直し、
電源を入れてください。
- 4K対応テレビと接続しているとき、HDMIケーブルの種類によって映像が
出力されない場合があります。
-18Gbps対応のHIGH SPEED（カテゴリ2）に対応したHDMIケーブル（市販品）を使用し接続していますか？
(プレミアムHDMIケーブル認証を受けたケーブルをおすすめします。)



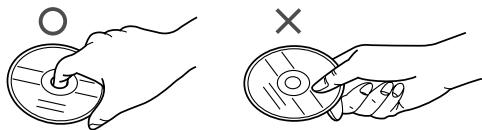
本体ランプが点滅して操作できないときは、まず次のことをお確かめください

- 本機のシステム準備中などランプを点滅してお知らせします。
「本体ランプについて」をご確認ください。→ **26 ページ**

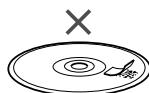
ディスク (BD・DVD・CD) の取り扱いに関するご注意とお知らせ

■ディスクの取り扱いはていねいに

- 記録面（再生面）には手を触れないでください。



- ディスクに紙やシールを貼らないでください。



■ディスクのお手入れについて

- ディスクについた指紋や汚れを落とすときは、柔らかい布でディスクの中心から外側に向かって軽く拭き取るようにしてください。汚れがあるとディスクの再生時に音飛びしたり、画像が乱れる場合があります。



- 汚れがひどいときは、水で少し湿らせた柔らかい布で軽く拭き取り、乾いた布でからぶきしてください。
- シンナーやベンジン、アナログ式レコード盤用のクリーナー、静電気防止剤などは絶対に使用しないでください。ディスクを傷める原因となります。

■ディスクの再生で音飛びしたり、 画像が乱れるときは

- ディスクの記録面に、傷や汚れが無いかお確かめください。
 - ディスク読み取り部にゴミやほこりがたまると、音飛びしたり画像が乱れて見える場合があります。ディスク読み取り部にたまつたゴミやほこりが原因の場合、推奨のレンズクリーナーを使用することで症状が改善される場合があります。
- ただし改善効果は必ずあるというわけではありません。レンズクリーナーを使用しても症状が改善されない場合は、お買い上げの販売店またはお客様相談窓口（→ 49 ページ）にご相談ください。

推奨レンズクリーナーについては、シャープホームページのサポート・お問い合わせ（<https://jp.sharp/support/bd/>）「BD レコーダー/ディスク読み取り部のお手入れ（レンズクリーナー紹介）」からご覧いただけます。

※ 推奨以外のレンズクリーナーは、故障の原因になる場合がありますので、絶対に使用しないでください。

お知らせ

「通知センター設定」で「BD ドライブのお手入れ」を「入」に設定しておくとお手入れ時期をお知らせ案内いたします。

通知センターについては、 を押すと表示される「取扱説明ガイド」をご覗ください。

■ディスクの保管のしかた

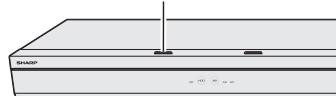
- ディスクのケースに入れ、立てて保管してください。
- 直射日光の当たるところや熱器具などのそば、湿気の多いところは避けて保管してください。
- 落としたり、強い振動やショックを与えないでください。
- ほこりの多いところやカビの発生しやすいところは避けてください。



ディスクが取り出せないときは

1 電源ボタンを5秒以上長押しします

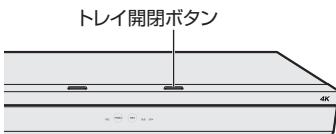
電源ボタン(長押しでリセット)



ご注意

- 録画中、予約録画中に、電源ボタンを5秒以上長押ししたときは、電源が切れ動作が停止します。

2 電源が切れた状態でトレイ開閉ボタンを押します



3 電源が入りディスクトレイが開きますので、ディスクを取り出します

- ディスクを取り出したあと、HDD ランプが点滅中は、システムの準備を行っています。ディスクトレイの開閉は、HDD ランプが点灯してから行ってください。

故障かな?と思ったら

こんなときは		ここを確かめてください	ページ
操作 が でき ない	極端に寒い場所でお使いのとき	・使用温度範囲内でお使いですか。 極端に寒い場所で本機を使用するときは、HDD（ハードディスク）保護のため（暖機のため）HDDの準備が必要です。電源を入れてから使用できるまで、時間がかかりますのでしばらくお待ちください。	54
	操作の途中で画面が止まり、操作ボタンを受けつけない	・一度電源を「切」にし、再度電源を入れ直してください。 ・電源が切れない、または症状が改善しない場合は、電源ボタンを5秒以上長押し（リセット操作）してください。「REC」「DUB」「DATA」ランプが点滅し、リセット後電源が切れます。再度電源を入れ直してください。 ※ リセット操作をしたときは、番組表の情報がいつたん消える場合があります。 ※ リセットしても、録画したタイトルや予約情報などはそのまま保存されています。ただし、録画途中や保存前の情報は、残らない場合があります。 ・リセット操作でも改善されない場合は、電源を「切」にします。その後、電源プラグをコンセントから抜き、再度差し込んでください。	— 44 16
リモコン	本機のリモコンで操作すると、他のBD・DVD機器（当社製）も動作してしまう	・本機のリモコン番号を切り換えてください。	21
	本機のリモコンでテレビの操作ができない	・リモコンに、テレビのメーカー指定の設定をしてください。	20
	リモコンの電源ボタンを押したとき、テレビ操作ボタンが点滅する	・リモコンの電池残量が少なくなると、テレビ操作ボタンを点滅させてお知らせします。早めに新しい乾電池と交換してください。	28
電源 につ いて	電源が入らない	・電源ボタンを押しても「DUB」ランプと「DATA」ランプが交互に点滅し電源が入らない場合があります。そのようなときはシステム処理中のため少し待って点滅が終了してから再度電源を入れてください。 ・電源プラグがコンセントに差し込まれている場合は、いったん電源プラグを抜き、約1分後にもう一度電源プラグを差し込んでから、電源を「入」にしてください。	26、30 16
	電源が勝手に入る	・ファミリンク機能を使用し、テレビなどと連動させている場合は、本機の電源が自動で入る場合があります。	【取扱説明ガイド】 26
	電源が切れているのに本体の「DATA」ランプが点灯している	・本機の機能を向上させるためのソフトウェアの更新（ダウンロードサービス）やチャンネル更新情報の取得を電波を通して実行しているときは、本機の電源が入り冷却ファンが回転し、本体の「DATA」ランプが点灯します。 ・放送局との通信中は本機の電源が入り、冷却ファンが回転し、本体の「DATA」ランプが点灯します。 ・電子番組表データの取得中は本機の電源が入り冷却ファンが回転し、本体の「DATA」ランプが点灯します。	26 26
	電源が切れる	・「無操作オフ設定」が「する」に設定されていますか。「する」に設定したときは、無操作状態（放送視聴状態）が3時間続くと自動的に電源が切れます。 ・「ファミリンク設定」を「する」にしている場合、ファミリンク対応のテレビの電源を切ると、本機の電源も切れます。	【取扱説明ガイド】 【取扱説明ガイド】
	クイック起動が設定されているのに電源がすぐに入らない	・クイック起動が設定されている状態でダウンロードサービスを行うとき、ダウンロードサービスを開始する5分前になると、一時的にクイック起動設定を解除します。そのため、すぐに電源が入らない場合があります。 ・クイック起動設定を「する（時間指定）」にしているときは、指定した時間帯以外はクイック起動が解除されます。	— 18、 【取扱説明ガイド】
映4 らK な放 い送 が	一部の4K放送が映らない	・BS・110度CSアンテナは右左旋対応アンテナを使用していますか。従来のBS・110度CSアンテナ（右旋専用）では左旋電波の放送は視聴できません。 ・ご家庭内の放送受信設備（ブースターや分配器、アンテナケーブル）は3224MHz（4K8K放送対応）機器を使用していますか。	11～12 11～12
選 局 が でき ない	録画中の番組しか選局できない	・3番組録画中は録画中のチャンネルのみ選局できます。（4B-C60ET3／4B-C40ET3／4B-C20ET3） ・2番組録画中は録画中のチャンネルのみ選局できます。（4B-C40EW3／4B-C20EW3／4B-C10EW3）	— —
	110度CS放送が受信できない（番組表が表示されない）	・いったん、CS001又はCS100を選局してください。その際に映像は表示されませんが、他のチャンネルの情報が取得されて番組表に表示されるようになります。	【取扱説明ガイド】

参照先として記載されている「取扱説明ガイド」は、 を押すと表示される「取扱説明ガイド」でご確認ください。

こんなときは		ここを確かめてください	ページ
音画 が出 か ない 映 像 が 正 常 に 映 ら ない	映像が出ない・黒画面で操作できない	・テレビに接続する HDMI の入力端子は、正しいですか。 ・4K を視聴の場合、推奨の HDMI ケーブルをつないでますか。	29 14
	スピーカーから音が出ない、音が歪む	・HDMI ケーブルが抜けかかっていませんか。テレビと本機の電源を切り、HDMI ケーブルの接続を確認してください。 ・DTS 収録の DVD 音声は、HDMI 出力端子から出力されます。本機の HDMI 出力端子を DTS 対応アンプまたはデコーダーとデジタル接続してください。	14 [取扱説明ガイド]
	4K 映像にならない	・本機の映像出力が 1080 になってしまですか。「4K」に設定してください。 ・本機を接続している 4K 対応テレビやオーディオなどの HDMI 端子は「HDCP2.2/2.3、4K60p、HDR」に対応した端子ですか。	30 —
	Ultra HD ブルーレイの HDR 再生ができない	・本機の映像出力設定は「解像度 - 4K」、「ビット数 - 36bit」に設定されていますか。 ・Ultra HD ブルーレイソフトは HDR に対応していますか。 ・本機を接続している 4K 対応テレビの HDMI 端子は「HDCP2.2/2.3、4K60p、HDR」に対応した端子ですか。 ・接続している 4K 対応テレビの HDMI 端子設定は「HDR」対応の設定になっていますか。	30 — 14 14
	地上デジタル放送が正常に映らない	・地上デジタル放送の映像が乱れる場合などは、「アンテナ設定」内のアンテナ（減衰器）の設定（入／切）切り換えをお試しください。	[取扱説明ガイド]
	画面に四角のノイズが出る	・デジタル画像圧縮技術の特性上、動きの速い場面などでブロック状の画像が目立つことがあります。 ・電波状態が悪い場合や、電波が乱れている場合などでは、ブロック状の画像が目立つことがあります。	— —
	受信状態が悪く、映像が乱れる（正常に見えない）	・アンテナケーブルがきちんと接続されているか確認してください。 ・BS・110 度 CS 放送用アンテナの向きを調整してください。 ・無線 LAN でスカパー！ プレミアムサービスチューナーまたは LAN 接続の CATV デジタルセットトップボックスと通信しているときは、電波干渉や障害物などの影響で映像が乱れる場合があります。そのようなときは、有線 LAN 接続を行ってください。	13 [取扱説明ガイド] [取扱説明ガイド]
本体の音 /動作	映像が停止する	・本機に衝撃や振動を与えませんでしたか。不安定な場所で使用していませんか。衝撃や振動を感知すると停止します。 ・HDD（ハードディスク）や BD（ブルーレイディスク）の特性上、ごくまれに画像が乱れることがありますが、故障ではありません。 ・電波状態が悪くなっていますか。	7、10 — [取扱説明ガイド]
	電源を「切」にしたのに動作音がする	・ダウンロード、番組表情報取得、契約情報の更新などを実行しているときは本体内部の電源が入っているため、動作音（冷却ファンが回転）がして、「DATA」ランプが点灯します。 ・クイック起動待機中は本体内部の電源が入っているため、動作音（冷却ファンが回転）がします。 電源を切った後、数分間は本体の電源が入った状態となります。	8、26 [取扱説明ガイド]
	ディスクトレイを閉めても出でてしまう	・再生できるディスクかどうか、確認してください。 ・表と裏を間違えていますか。 ・録画されていない DVD を挿入していませんか。	[取扱説明ガイド] 36 —
	ディスクトレイが出ない	・電源ボタンを 5 秒以上長押しして本機をリセットしてください。「REC」「DUB」「DATA」ランプが点滅し、電源が切れてからトレイ開閉ボタンを押し電源を入れてください。	44、45
	電源を入れると「アンテナ線の接続や設定に不具合がありますので BS/CS 電源を「切」にしました。」のメッセージが出て操作できない	・メッセージが出ても放送が受信できるときは、終了ボタンを押し、「BS・CS デジタル」 - 「アンテナ電源設定」を「切」に設定してください。 ・メッセージが出て放送が受信できないときは、電源を切り、アンテナケーブルの接続を確認してください。	[取扱説明ガイド] 14
表 電 子 示 番 表 組 が 表示 され ない い 欄 が	本体のランプが点滅して操作できない	・本機とリモコンのリモコン番号が違う、本機のシステム準備中などランプを点滅してお知らせします。「本体ランプについて」をご確認ください。	26
	地上デジタル放送や BS・110 度 CS デジタル放送の電子番組表欄が表示されない	・「番組表取得設定」を「する」に設定し、取得したい時刻を設定してください。その後電源「切」の状態で、設定した時刻から 15 分～90 分程度取得動作をします。 ・電子番組表で「番組データがありません。放送局を選び [番組情報] ボタンで番組表を更新してください。」と表示された放送局があるときは、その放送局の欄を選んで [番組情報] を押します。番組表が自動で更新されます。その放送局を 2 分程度受信しても電子番組表が更新されます。	[取扱説明ガイド] [取扱説明ガイド]
その他	使用中に本体が熱くなる	・本機を使用中、使用環境によっては本体キャビネットの温度が若干高くなります、故障ではありません。安心してお使いください。 ・「BS・CS デジタル」 - 「アンテナ電源設定」を「入」に設定している場合は、本機の電源を切っても本体キャビネットの温度が多少高くなります。	— [取扱説明ガイド]

参照先として記載されている「取扱説明ガイド」は、 を押すと表示される「取扱説明ガイド」でご確認ください。

保証とアフターサービス

持ち込み修理

保証書（別添）

- 保証書は、「お買いあげ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取ってください。
保証書は内容をよくお読みの後、大切に保存してください。

● 保証期間

お買いあげの日から 1 年間です。
保証期間中でも、有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
持込修理の対象商品を直接メーカーへ送付した場合の送料等や、出張修理を行なった場合の出張料は、保証期間内、保証期間外にかかわらずお客様のご負担となります。

使い方や修理のご相談など

- 修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買いあげの販売店、またはシャープお客様相談室にお問い合わせください。
(→ 49 ページ)

補修用性能部品の保有期間

- 当社は、4K レコーダーの補修用性能部品を、製品の製造打切後 8 年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは

- 「故障かな？と思ったら」(→ 44 ページ) や「故障診断」(→ 50 ページ) を調べてください。
- SHARP オンラインサポートページの「Q&A よくあるご質問」や「故障診断ナビ」でも確認できます。

SHARP オンラインサポート : <https://jp.sharp/support/>

- それでも異常があるときは、使用をやめて、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。
- 修理のご依頼は、保証書を添えてお買い上げの販売店にご持参ください。
- お買い上げの販売店が分からぬ場合は、宅配業者引き取りサービス（有料）もご利用頂けます。
詳しくは「ご贈答品などでお買い上げの販売店が分からぬときは」(49 ページ) をご確認ください。

保証期間中

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って修理させていただきます。

便利メモ

お客様へ…

お買い上げ日・販売店名を記入されると便利です。

お買い上げ日	販売店名
年　月　日	電話（　　）　—

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

修理料金は商品のカテゴリーにより異なります。
あらかじめ、下記の弊社サポートホームページにてご確認ください。
https://jp.sharp/support/repair_cost_bd.html

愛情点検



長年ご使用のレコーダーの点検を！

こんな症状はありませんか？

- ・電源コードやプラグが異常に熱い。
- ・映像が乱れたり、きれいに映らない。
- ・その他の異常や故障がある。

以上のような症状のときは、電源を切り、

プラグをコンセントから抜いて使用を中止し、
故障や事故の防止のため必ず販売店に点検を
ご依頼ください。なお、点検・修理に要する
費用は販売店にご相談ください。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・使いかた・お手入れ・お買い物などのご相談・ご依頼、および万一、製品による事故が発生した場合は、お買いあげの販売店、または下記窓口にアクセスしてください。

ファクシミリ送信される場合は、製品の形名やお問い合わせ内容のご記入をお願いいたします。

「COCORO MEMBERS」で「製品登録」をお願いします



入会特典

- ・家電製品をWEBでまとめて管理できる！
- ・登録製品に関する消耗品、取扱説明書などサポート情報へ簡単アクセス！
- ・当社製品などが当たる抽選応募用「わくわくポイント」を進呈！
- ・自動回答に加え、会員限定でオペレーターとチャットで相談ができる！

COCORO MEMBERSは、シャープ製品/COCORO+サービスをご利用のお客様向けのシャープの会員サービスです。

ココロメンバーズ

検索



<https://cocoromembers.jp.sharp/m/>



いつでも便利なWebサービス【シャープ オンラインサポート】

ご質問、お困りごとは、気軽にアクセス、しっかりアシスト！
オンラインサポート トップページ



<https://jp.sharp/support/>

シャープ お問い合わせ 検索

スマートフォンからでもご利用いただけます。

■取説に掲載のQRコードから誘導されるサイトについてご注意事項があります。本書の裏表紙をご確認ください。

■製品の「よくあるご質問」への回答を24時間音声ガイダンスでご案内（電話オペレーターにはつながりません）
自動音声案内 フリーダイヤル（携帯電話からもご利用いただけます）

0120 - 001 - 252

引き取り修理のご依頼、進捗確認も24時間サポート

インターネットから修理のお申し込み



<https://jp.sharp/support/repair.html>

シャープ 修理相談 検索

スマートフォンからでもご利用いただけます。

AV機器訪問サポートのご案内 ……「使いかたが分からず」、「機器の接続が苦手」などのお客様に、有料の訪問サポートをご用意しています。



サービス名

内 容

使いかたレッスン ^{※1}	ブルーレイレコーダーの基本操作をお教え致します。(1時間レッスン) ^{※3}
インターネット接続サービス ^{※1}	インターネット機能付き製品のインターネット接続設定を行ないます。
周辺機器接続サービス ^{※2}	AQUOSと接続、AQUOSオーディオ機器との接続を行ないます。

※1 シャープ製品に限ります。 ※2 他社製品との接続も承ります。 ※3 30分レッスンも承ります。(最大1時間まで)

お申込み・お問い合わせは
シャープマーケティングジャパン株式会社
カスタマーサービス社 訪問サポートセンター

フリーダイヤル
0120 - 565 - 506

AQUOS接続サポート＆使い方レッスン
(訪問サポート)について詳しくは
<https://smj.jp.sharp/cs/home/aquos/index.html>

受付時間 (日曜日・祝日・当社指定休日を除く) ●月曜～土曜: 9:00～17:45

●お電話は番号をよくお確かめのうえ、お間違のないようにおかけください。

●所在地・電話番号・受付時間などについては、変更になることがあります。(2022.9)



■ご贈答品などでお買い上げの販売店がわからないときは

※当社では、確実なお客様対応のため、フリーダイヤル・ナビダイヤルサービスをご利用のお客様に「発信者番号通知」をお願いしています。発信者番号を非通知に設定されている場合は、番号の最初に「186」をつけておかけください。

固定電話からは、フリーダイヤル

携帯電話からは、ナビダイヤル

■フリーダイヤル・ナビダイヤルサービスをご利用いただけない場合は…

0120 - 001 - 251

0570 - 550 - 113

電話 FAX

050 - 3852 - 5122 06 - 6792 - 5993

〒581-8585 大阪府八尾市北龜井町3-1-72

受付時間 (年末年始を除く) ●月曜～土曜: 9:00～18:00 ●日曜・祝日: 9:00～17:00

「宅配業者引き取りサービス」のご案内

※サービスエリア:日本国内地域。ただし、沖縄県を除く。

当社指定の宅配業者が修理依頼品をお引き取りし、修理完了後に修理完了品をご自宅までお届けするサービスです（有料）

<https://smj.jp.sharp/cs/repair/pickup/>

宅配業者引き取り
サービスはこちら



【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

シャープ株式会社および関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただいております。

個人情報は適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。

個人情報の取扱いの詳細については、<https://corporate.jp.sharp/privacy/index-j.html>をご参照ください。

修理をご依頼する前に (故障診断)

- ・本機は持込修理対象製品です。持ち込む前につきの項目をお確かめください。また、「故障かな?と思ったら」→ **44** ページも合わせてご確認ください。

- ・SHARP オンラインサポートページ <<https://jp.sharp/support/>> の「故障診断ナビ」でも確認できます。

□電源が入らない

電源ボタンを押したとき、「DUB」ランプと「DATA」ランプが交互に点滅表示しませんか。

⇒しばらく待って点滅が終了してから操作し直してください----- **16、26、29** ページ
しばらく待っても電源が入らないときは。

⇒リセット操作を行なってください----- **44、46** ページ

□リモコンで操作できない

リモコンの乾電池は消耗していませんか。

⇒リモコンの電池は正しくセットされていますか----- **16** ページ

テレビの入力はレコーダーを接続した入力（「入力 1」など）に切り換えていませんか。

⇒詳しくは「テレビと本機の準備をする」をご覧ください----- **29** ページ

本体「DUB」ランプと「DATA」ランプが点滅表示しませんか。

点滅表示するときは、リモコン番号が違っています。

⇒本体のリモコン番号にリモコン側のリモコン番号を合わせてください----- **21、26** ページ

□ディスクトレイを閉めても出てきてしまう / 再生ができない

ディスクに傷や汚れが無いか確認してください。

⇒ディスクのお手入れは「ディスクの入れかた・取り出しかた」をご覧ください----- **36** ページ

本機で使用可能なディスクか確認してください。

⇒「本機で使えるディスクについて」をご確認ください----- **「取扱説明ガイド」**

B D / D V D モードに切り換えていませんか。

⇒B D / D V Dへの切り換え操作----- **38** ページ

他のディスクは再生できますか。他のディスクが再生できたときは、再生できないディスクの不良が考えられます。

□ディスクトレイが出てこない / ディスクが取り出せない

ディスクへのダビング中はディスクが取り出せません。動作を停止させてから操作してください。

ディスクトレイが開かず、ディスクが取り出せないときは。

⇒「ディスクが取り出せないときは」をご覧ください----- **45** ページ

□電源を切ったのに「DATA」ランプが点灯して電源が切れない

電源を切った後や、電源「切」状態のとき、番組情報を取得したり、更新するなど、放送局と通信を行なう場合があります。通信中は内部電源が入った状態となります。

⇒消灯するまでお待ちください。消灯しなくても電源を入れて操作は行えます----- **8、26** ページ

□HDD ランプの点滅が止まらない

起動中 / ハードディスク準備中です。そのまま点灯するまで（10 分程度）お待ちください。

⇒10 分程度待っても点滅が止まらないときはリセット操作を行なってください----- **44、46** ページ

□本体のランプが点滅して電源が入らない

⇒「本体ランプについて」をご確認ください。----- **26** ページ

□映像や音声が出ない

テレビの入力は本機を接続した入力に切り換えていませんか。

H D M I ケーブル / アンテナケーブルが抜けかかっていたり、誤った接続をしていませんか。

⇒アンテナケーブル / H D M I ケーブルの接続を確認してください----- **13～14** ページ

⇒電源を切り H D M I ケーブルを抜き、再度入れ直す、または別の H D M I 端子に

接続し直してください----- **14** ページ

⇒上記を行なっても改善されないときはリセット操作を行なってください----- **44、46** ページ

□メッセージが出る

⇒エラーメッセージについてをご覧ください----- **「取扱説明ガイド」**

□番組表が表示されない / 歯抜け状態で予約ができる

予約したいチャンネルを10秒程度受信してください。番組情報を取得します。

⇒「電子番組表（G ガイド）が表示されないチャンネルがあるとき」をご覧ください----- **33** ページ

×
切り取り線

修理をご依頼されるときは

●修理のご依頼時に当ページをコピーし、必要事項をご記入いただいたうえ、保証書とともにご持参（同封）頂きますと、スムーズな受付が行なえますのでご協力をお願い申し上げます。

●ご購入いただいた販売店等で保証期間を延長されている場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。

■商品情報（□ボックスにチェック「レ」を入れてください。）

1. 機種名 : 4B-C60ET3 4B-C40ET3 4B-C20ET3 4B-C40EW3
 4B-C20EW3 4B-C10EW3

2. 保証期間（お買い上げ日から1年間です）: 保証期間内 保証期間を過ぎている（有償）

見積もりについて: 必要 不要

10,000円以上の場合、連絡必要 20,000円以上の場合、連絡必要

3. 修理品と一緒に預かりするもの

本体付属品: リモコン 電源コード アンテナケーブル その他()

不具合サンプル: BD/DVDソフト BD-RE BD-R DVD-RW DVD-R

その他: 映像ケーブル（HDMIケーブル等） LANケーブル USBケーブル

外付けHDD(USB-HDD) その他()

4. 故障の内容 :

電源が入らない リモコンが動かない ディスクが取り出せない 本機の映像や音が出ない

ディスクの再生ができない 録画ができない ハードディスクに録画した番組が再生できない

エラーメッセージが出て操作できない

表示されるエラーメッセージ()

その他 症状をお書きください

5. 故障の発生頻度（あてはまる内容は全てチェックください）

常時 時々（週/毎日回程度） 電源入/切時 ダビング時 編集時 録画時

特定ディスク再生時 特定操作時（具体的な操作：）

■お客様情報

お客様名 (フリガナ)	_____ 様

専門連絡先	電話番号 : _____
	(<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 携帯電話 <input type="checkbox"/> 勤務先 <input type="checkbox"/> その他)
ご住所	〒 _____

■「同意書」（裏面）もご確認いただき、ご記入頂きます様お願い致します。

修理をご依頼されるときは

同意書

お客様の修理依頼品のデータのお取り扱いについて

1. シャープマーケティングジャパン株式会社（以下当社といいます）ではお客様の修理依頼品について、必要に応じて担当者が記憶装置内のお客様データ、プログラムまたはソフトウェア（以下データ等といいます）にアクセスします。但し、当社ではデータ等のバックアップはいたしません。
2. 修理依頼品についてデータ等を初期化させていただく場合があります。初期化により記憶装置内のデータ等は全て消去されます。消去したデータは元に戻せませんので、修理を依頼される前に必ずお客様でデータ等を別の媒体にバックアップして頂きます様お願いします。
3. 修理中にデータ等が消失する場合があります。データ等の消失が当社の故意または過失より生じた場合を除き、それにより生じた損害につきましては責任を負いかねますので予めご了承ください。尚、当社の過失による場合であっても当社が賠償する損害は、データ等の消失によりお客様に生じた通常の損害に限り、特別の損害は含まないものといたします。
4. 修理後、万一何らかの理由によりデータ等が記憶（記録）されなかったことによる損失につきましては、当該損失が当社の故意または過失により生じた場合を除き、当社は責任を負いかねますので予めご了承ください。尚、当社の過失による場合であっても当社が賠償する損害は、データ等が記憶（記録）されなかったことにより、お客様に生じた通常の損害に限り、特別の損害は含まないものといたします。
5. 当社では環境への配慮のため、再生部品を使用することがあります。
6. 交換した部品はお客様から特段のお申し出が無い限り、当社の所有物とさせていただきますが、回収した部品に含まれるデータ等は直ちに初期化します。
7. 当社よりご連絡後3ヶ月以上経過してお引取りいただけない場合には、お預り商品の所有権を放棄されたものとして当社で処分させていただきます。また、お客様が何らかの事情により当社からの連絡を受けられなかった場合であっても、お預り日より6ヶ月以上経過した場合は、前記同様当社で処分させていただきます。なお、処分にあたり家電リサイクル法に該当する商品の場合は、別途リサイクル料を請求させていただきますので、あらかじめご了承ください。

■ 以上の「お客様の修理依頼品のデータのお取り扱いについて」に対するご理解とご同意をお願いします。
ご同意いただけない場合、修理をお受けできない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

□にチェックをお願いします。

同意する 同意しない

■お客様のご署名をお願いします。

ご署名

■個人情報のお取り扱いについて

お客様よりご提供いただく、お客様の氏名、住所、電話番号など、お客様個人を特定することのできる情報（以下、「個人情報」といいます）を次の目的に利用させていただきます。

- ・家電製品、業務用機器等の修理、配達、取付、設置工事、保守メンテナンスサービスのご提供
- ・修理サービス提供後の電話その他の方法による調子のご確認

※個人情報のご提供はお客様の任意です。個人情報をご提供いただけない場合「見積り連絡」や「完了報告」等の業務上必要な諸連絡ができず、ご依頼いただいたサービスの提供ができない場合がありますので、予めご了承いただきますようお願いします。

※当社は、業務委託により収集し、または預託を受けた個人情報については、受託した業務の範囲でのみ利用いたします。

本機を廃棄・譲渡するときは

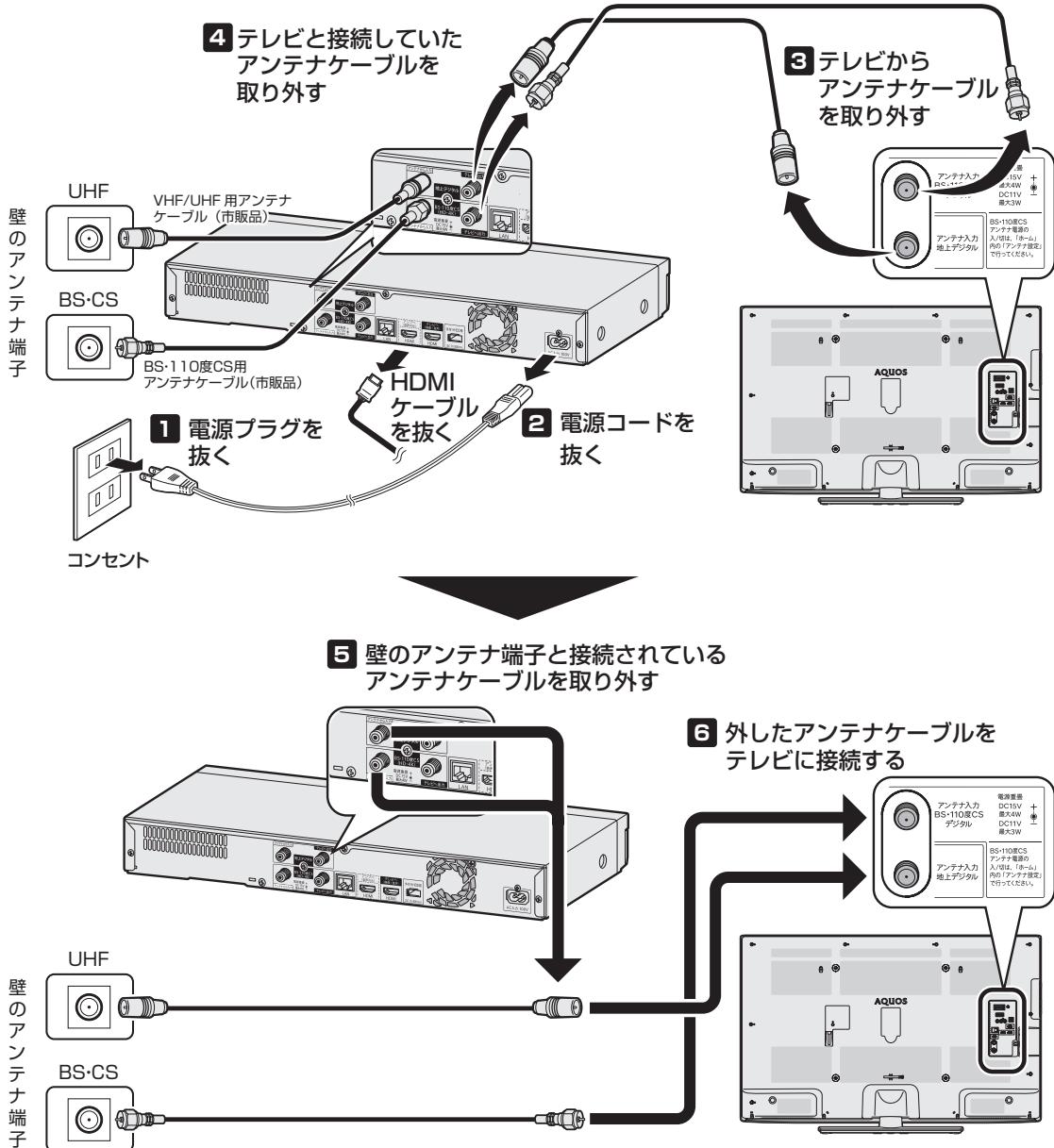
- ・本機には、放送局とデータの送受信をするために入力した、お客様の個人情報が記憶されています。本機を廃棄したり、他人に譲渡したりする際には、個人情報の初期化を行い、情報を消去してください。
→詳しくは [\[取扱説明書\]](#) を押すと表示される「取扱説明ガイド」をご覧ください。
- ・製品を廃棄する場合は、各自治体の指示（条例）に従って処理してください。

切り取り線

本機の取り外しとテレビへのアンテナ接続

修理のため本機を取り外した後は、テレビで放送を視聴するため、つぎのようにアンテナを接続してください。

アンテナケーブルや映像ケーブルの取り外しかたや、修理完了後の取り付けかたがわからないときは、「お客様ご相談窓口のご案内」(→ 49 ページ)にお問い合わせください。



仕様

品名		4K レコーダー								
形名		4B-C60ET3	4B-C40ET3	4B-C20ET3	4B-C40EW3	4B-C20EW3	4B-C10EW3			
ハードディスク容量		6TB(テラバイト)	4TB(テラバイト)	2TB(テラバイト)	4TB(テラバイト)	2TB(テラバイト)	1TB(テラバイト)			
電源電圧		AC 100V、50/60 Hz								
外形寸法		幅 430、奥行 198、高さ 59 (mm) (突起部を除く)								
一般		本体質量	約 2.7kg	約 2.6kg	約 2.4kg	約 2.6kg	約 2.4kg	約 2.1kg		
使用温度範囲		+ 5°C ~ + 35°C								
使用湿度範囲		10% ~ 80% (結露なきこと)								
動作姿勢		水平								
録 録		BD-RE SL(1層)Ver. 2.1/2.2、BD-RE DL(2層)Ver. 2.1/2.2、 BD-RE XL(3層)Ver. 3.0/3.1、 BD-R SL(1層)Ver. 1.1/1.2/1.2LTH TYPE/Ver. 1.3/1.3LTH TYPE/Ver. 1.4 BD-R DL(2層)Ver. 1.1/1.2/1.3/1.4、BD-R XL(3層/4層)Ver. 2.0/2.2 DVD-RW、DVD-R、DVD-R DL(2層)								
		記録方式	HDD/BD : MPEG2-TS、DVD : MPEG2-PS							
		映像フォーマット	HEVC、MPEG2、MPEG4 AVC/H.264							
		音声フォーマット	MPEG4-AAC (最大 5.1ch)、MPEG2-AAC (最大 5.1ch)、ドルビーデジタル 2ch							
		BS4K・110 度 CS4K 放送	約393時間	約261時間	約129時間	約261時間	約129時間	約63時間		
		BS/CS ハイビジョン画質	約540時間	約359時間	約178時間	約359時間	約178時間	約87時間		
		地上デジタル ハイビジョン画質	約762時間	約506時間	約251時間	約506時間	約251時間	約123時間		
		連続録画可能時間	約 12 時間							
		録画時間 ^{※2} (BD 25G) そのままの画質 (DR) 他の種類の記録時間は 「取扱説明ガイド」をご 覧ください。 ^{※9}	BS4K・110 度 CS4K 放送	約 1 時間 30 分						
再生		BS/CS ハイビジョン画質	約 2 時間 10 分							
		地上デジタル ハイビジョン画質	約 3 時間							
		録画時間 ^{※2} (DVD-RW/-R: 4.7GB 時)	XP	約 1 時間						
		SP	約 2 時間							
		LP	約 4 時間							
写 真		BD-RE SL(1層)Ver. 2.1/2.2、BD-RE DL(2層)Ver. 2.1/2.2、 BD-RE XL(3層)Ver. 3.0/3.1、 BD-R SL(1層)Ver. 1.1/1.2/1.2LTH TYPE/Ver. 1.3/1.3LTH TYPE/Ver. 1.4 BD-R DL(2層)Ver. 1.1/1.2/1.3/1.4、BD-R XL(3層/4層)Ver. 2.0/2.2 Ultra HDブルーレイ、BDビデオ、DVDビデオ、DVD-RW ^{※3} 、DVD-R ^{※3} 、DVD-R DL(2層) ^{※3} 、 音楽CD、CD-R (音楽CDフォーマット)、CD-RW (音楽CDフォーマット)、 CD-R (JPEGファイル記録)、CD-RW (JPEGファイル記録)								
		保存可能な画像ファイル形式 (JPEG)	JPEG ベースライン DCT 準拠 /JPEG (Exif2.2) DCF 準拠 ^{※4}							
		保存可能なファイルサイズ	容量 : 最大 30MB (データ送受信端子取り込み時) サイズ : 最大縦 6400 × 最大横 9600 (最小縦 32 × 最小横 32)							
		保存可能写真数	10000 枚							
チ コ ナ 1		受信チャンネル BS4K・110 度 CS4K 受信仕様								
		受信周波数帯域	BS デジタル 001 ~ 999、110 度 CS デジタル 000 ~ 999、 地上デジタル (ワンセグを除く) 011 ~ 528 (CATV パススルー対応)、 BS4K 001 ~ 499、110 度 CS4K 500 ~ 999							
		BS・110 度 CS 受信仕様	受信周波数帯域							
		地上デジタル 受信仕様	93MHz ~ 767MHz CATV パススルー 対応							
タ イ マ 1		予約番組数	本体予約	1 年 130 番組 (HDD) (ドラ丸、予約録画の合計)						
		データ送受信 (USB 準拠)	1 系統 DC5V 500mA							
		外付け HDD 用端子 (USB 準拠)	1 系統 DC5V 900mA							
		HDMI 出力	2 系統 : テレビ用 (映像・音声)、 アンプ用 (音声のみ、CEC 非対応)							
接 続 端 子		BS・110 度 CS アンテナ入出力	入力と出力のそれぞれ 1 系統 75 Ω F 型コネクター							
		地上デジタルアンテナ入出力	入力と出力のそれぞれ 1 系統 75 Ω F 型コネクター							
		LAN	1 系統 (10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T) (無線 LAN ユニット内蔵)							

形名		4B-C60ET3	4B-C40ET3	4B-C20ET3	4B-C40EW3	4B-C20EW3	4B-C10EW3
無線 LAN インターフェース	準拠規格	ARIB STD-T71 (IEEE802.11a) ARIB STD-T66 (IEEE802.11b/g) 小電力データ通信システム規格					
	伝送方式	多入力多出力直交周波数分割多重変調 (MIMO-OFDM) 方式 直交周波数分割多重変調 (OFDM) 方式 直接拡散型スペクトラム拡散 (DS-SS) 方式 単信 (半二重)					
送信周波数範囲 (中心周波数)		IEEE802.11b: 2412 ~ 2472MHz (1 ~ 13ch), IEEE802.11g(n): 2412 ~ 2472MHz (1 ~ 13ch), IEEE802.11a(n): 5180 ~ 5320MHz, 5500 ~ 5700MHz (36/40/44/48/52/56/60/64/100/104/108/112/116/120/124/128/132/136/140ch)					
無線 LAN	データ転送速度	IEEE802.11n a/g: 20MHz Channel<800n sGI> 130/117/104/78/52/39/26/13Mbps (mcs8-15) 65/58.5/52/39/26/19.5/13/6.5Mbps (mcs0-7) IEEE802.11n a/g: 40MHz Channel<800n sGI> 270.0/243.0/216.0/162.0/108.0/81.0/54.0/27.0Mbps (mcs8-15) 135/121.5/108.0/81.0/54.0/40.5/27.0/13.5Mbps (mcs0-7) IEEE802.11n a/g: 40MHz Channel<400n sGI> 300.0/240.0/180.0/120.0/90.0/60.0/30.0Mbps (mcs8-15) 150.0/135.0/120.0/90.0/60.0/45.0/30.0/15.0Mbps (mcs0-7) OFDM 54/48/36/24/18/12/9/6Mbps DS-SS,CCK 11/5.5/2/1Mbps					
	セキュリティー	WPA3、WPA2-PSK (TKIP/AES)、WEP (128/64bit)					
付属品	リモコン、単3形乾電池 2 個、アンテナケーブル (両側 F 接栓ケーブル)、電源コード、取扱説明書 ⁵ 、保証書						
消費電力 ⁶		約 28W		約 27W		約 25W	
待機時消費電力 ⁶	クイック起動「する (常時)」および「する (時間指定)」時		約 13W				
	クイック起動「する (時間指定)」の指定した時間帯以外	同下		同下			
	クイック起動「しない」および BS・110 度 CS デジタルアンテナ信号出力設定「する」およびアッテネーター設定「切」時		約 0.8W				
	クイック起動「しない」および BS・110 度 CS デジタルアンテナ信号出力設定「しない」およびアッテネーター設定「入」時		約 0.1W				
年間消費電力量 ^{6,7}		約 27.0kWh/ 年		約 26.0kWh/ 年		約 24.0kWh/ 年	

※ 1 BD-RE Ver.1.0 は本機では使用できません。(カートリッジタイプのディスクは使用できません。)

※ 2 録画可能時間は目安です。テレビ画面に表示される「残時間」は、きめ細かいシーンの多い映像や動きの多い映像など(ビットレートの高い映像)が録画できる時間の目安です。

実際の録画可能時間は、放送内容によってはテレビ画面に表示される「残時間」よりも長く録画できる場合があります。

録画品質と録画時間について詳しくは、 を押すと表示される「取扱説明ガイド」をご覧ください。

※ 3 本機で再生できる DVD は VR モードのディスク、もしくはビデオモードでファイナライズされたディスクです。

※ 4 DCF は、(社)電子技術産業協会 (JEITA) の規格「Design rule for Camera File system」の略称です。

※ 5 当商品は日本国内向けであり、日本語以外の説明書はございません。This model is designed exclusively for Japan, with manuals in Japanese only.

※ 6 BS・110 度 CS デジタルアンテナ電源供給「切」時の値です。

※ 7 表示値は、JEITA 基準による算出式をもとに算出した参考値です。

※ 8 4K 放送録画番組や 2K HEVC 長時間モードに録画品質変換した番組は DVD へのダビングは行なえません。

※ 9 直接 BD/DVD への放送録画は行えません。HDD に録画してからダビングしてください。

● 仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。

● 海外では使用できません。このブルーレイディスクレコーダーは日本国内のみで、外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
<This Blu-ray Disc Recorder is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.>

● あなたがテレビ (ラジオ) 放送や録画 (レコード録音) 物などから録画 (録音) したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上の権利者に無断で使用できません。

● 最新のソフトウェアや動作確認情報は、サポートページでご確認ください。(https://jp.sharp/support/bd/index.html)

■本機で記録できるタイトル／チャプター数

ご注意

タイトル結合や録画の状態により、HDD や BD の管理情報が変化し、録画できるタイトル数が少なくなる場合があります。このようなときは、管理情報が上限を超えており、または、管理情報が一杯であることをお知らせするメッセージが表示されます。録画や編集、ダビングを行いたいときは不要なタイトルを消去してください。

内蔵 HDD の場合

タイトル数： 7000 タイトル*
チャプター数： 1 タイトルにつき 99 チャプター。合計 90000 チャプター*
*※放送番組と動画アルバムの合計です。

外付け HDD の場合

<通常（録画用）>
タイトル数： 7000 タイトル
チャプター数： 1 タイトルにつき 99 チャプター。合計 90000 チャプター

BD の場合

タイトル数： 200 タイトル
チャプター数： 1 タイトルにつき 98 チャプター。合計 1000 チャプター（1 層、2 層）
1 タイトルにつき 98 チャプター。合計 19600 チャプター（3 層、4 層）

DVD の場合

タイトル数： 99 タイトル
チャプター数： 合計 999 チャプター

商標・登録商標

登録商標

商標・登録商標など

- 本製品は、TiVo Corporation が保有する米国特許およびその他の知的財産権で保護された著作権保護技術を採用しています。リバースエンジニアリングまたは逆アセンブルは禁止されています。
- TiVo、G ガイド、G-GUIDE、および G ガイドロゴは、米国 TiVo Corporation および／またはその関連会社の日本国内における商標または登録商標です。
- G ガイドは、米国 TiVo Corporation および／またはその関連会社のライセンスに基づいて生産しております。
- 米国 TiVo Corporation およびその関連会社は、G ガイドが供給する放送番組内容および番組スケジュール情報の精度に関しては、いかなる責任も負いません。また、G ガイドに関連する情報・機器・サービスの提供または使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。G ガイドが供給する画像は、著作権者に帰属します。G ガイドの利用以外の目的でそれらの画像をダウンロードすることは制限されています。また、再出版、再送信、複製、その他の用法は禁止されています。
- ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
- Dolby、ドルビー、Dolby Audio 及びダブル D 記号は、ドルビーラボラトリー ズライセンシングコーポレーションの商標です。
- For DTS patents, see <http://patents.dts.com>. Manufactured under license from DTS, Inc. DTS, the Symbol, DTS and the Symbol together, Digital Surround, and the DTS 2.0+Digital Out logo, are registered trademarks and/or trademarks of DTS, Inc. in the United States and/or other countries. © DTS, Inc. All Rights Reserved.
- ブルーレイディスクはブルーレイディスクアソシエーションの商標です。
- BDXL[™]は、Blu-ray Disc Association の商標です。
- Blu-ray Disc[™]（ブルーレイディスク）、Ultra HD Blu-ray[™] 及び ULTRA HD Blu-ray[™] ロゴは、ブルーレイディスクアソシエーションの商標です。
- Java is a registered trademark of Oracle and/or its affiliates.
- DVD[™]は DVD フォーマットロゴライセンシング（株）の商標です。
- “AVCHD Progressive” and the “AVCHD Progressive” logo are trademarks of Panasonic Corporation and Sony Corporation.
- スカパー！および「スカパー！プレミアムサービス Link」ロゴは、スカパー！J S A T 株式会社の商標です。
- HDMI、HDMI High-Definition Multimedia Interface、HDMI のトレードマークおよび HDMI ロゴは、HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または登録商標です。

• The Wi-Fi CERTIFIED™ Logo is a certification mark of Wi-Fi Alliance®.

• Wi-Fi CERTIFIED™ is a trademark of Wi-Fi Alliance®.

• 本製品の一部分に、Independent JPEG Group が開発したモジュールが含まれています。

• Cinavia の通告

この製品は Cinavia 技術を利用して、商用制作された映画や動画およびそのサウンドトラックのうちいくつかの無許可コピーの利用を制限しています。無許可コピーの無断利用が検知されると、メッセージが表示され再生あるいはコピーが中断されます。

Cinavia 技術に関する詳細情報は、<http://www.cinavia.com> の Cinavia オンラインお客様情報センターで提供されています。Cinavia についての追加情報を郵送でお求めの場合、Cinavia Consumer Information Center, P.O. Box 86851, San Diego, CA, 92138, USA まではがきを郵送してください。

この製品は Verance Corporation（ペランス・コーポレーション）のライセンス下にある占有技術を含んでおり、その技術の一部の特徴は米国特許第 7,369,677 号など、取得済みあるいは申請中の米国および全世界の特許や、著作権および企業秘密保護により保護されています。Cinavia は Verance Corporation の商標です。

Copyright 2004-2013 Verance Corporation.

すべての権利は Verance が保有しています。リバース・エンジニアリングあるいは逆アセンブルは禁じられています。

• DigiOn、DiXiM は、株式会社デジオンの登録商標です。

• 「DiXiM」は、株式会社デジオンが開発したマルチメディア・ホームネットワーク・ソリューションです。詳しくは、デジオンの Web サイト (<http://www.digion.com/>) をご覧ください。

DigiOn[®]

DiXiM[®]

本機で使用しているソフトウェアのライセンス情報

ソフトウェア構成

本機に組み込まれているソフトウェアは、それぞれ当社または第三者の著作権が存在する、複数の独立したソフトウェアコンポーネントで構成されています。

当社開発ソフトウェアとフリーソフトウェア

本機のソフトウェアコンポーネントのうち、当社が開発または作成したソフトウェアおよび付帯するドキュメント類には当社の著作権が存在し、著作権法、国際条約およびその他の関連する法律によって保護されています。

また本機は、第三者が著作権を所有しフリーソフトウェアとして配布されているソフトウェアコンポーネントを使用しています。それらの一部には、GNU General Public License (以下、GPL)、GNU Lesser General Public License (以下、LGPL) またはその他のライセンス契約の適用を受けるソフトウェアコンポーネントが含まれています。

ソースコードの入手方法

フリーソフトウェアには、実行形式のソフトウェアコンポーネントを配布する条件として、そのコンポーネントのソースコードの入手を可能にすることを求めるものがあります。GPL および LGPL も、同様の条件を定めています。こうしたフリーソフトウェアのソースコードの入手方法ならびに GPL、LGPL およびその他のライセンス契約の確認方法については、以下の WEB サイトをご覧ください。

<https://jp.sharp/support/av/dvd/source/download/index.html> (シャープ GPL 情報公開サイト)

なお、フリーソフトウェアのソースコードの内容に関するお問い合わせはご遠慮ください。

また当社が所有権を持つソフトウェアコンポーネントについては、ソースコードの提供対象ではありません。

お知らせ

ホーム画面の「お知らせ」 - 「ソフトウェアライセンス」を選択すると、本機で使用しているソフトウェアのライセンス情報を表示することができます。

本機で使用しているソフトウェアのライセンス表示

ライセンス表示の義務

本機に組み込まれているソフトウェアコンポーネントには、その著作権者がライセンス表示を義務付けているものがあります。そうしたソフトウェアコンポーネントのライセンス表示を、以下に掲示します。

OpenSSL License

This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (<http://www.openssl.org>)
この製品には OpenSSL Toolkit における使用のために OpenSSL プロジェクトによって開発されたソフトウェアが含まれています。

Original SSLeay License

This product includes cryptographic software written by Eric Young (easy@cryptsoft.com).
この製品には Eric Young によって作成された暗号化ソフトウェアが含まれています。

BSD License

This product includes software developed by the University of California, Berkeley and its contributors.
この製品にはカリフォルニア大学バークレー校と、その寄与者によって開発されたソフトウェアが含まれています。

cJSON

Copyright © 2009 Dave Gamble

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

この製品では、シャープ株式会社が表示画面で見やすく、読みやすくなるように設計した LC フォント (複製禁止) が搭載されております。LC フォント、LCFONT、エルシーフォント及び LC ロゴマークはシャープ株式会社の登録商標です。なお、一部 LC フォントでないものも使用しております。

This software is based in part on the work of the Independent JPEG Group.

本機搭載のソフトウェアは、Independent JPEG Group のソフトウェアを一部利用しております。

"PlayReady" is a trademark registered by Microsoft. Please be aware of the following.

(a) This product contains technology subject to certain intellectual property rights of Microsoft. Use or distribution of this technology outside of this product is prohibited without the appropriate license(s) from Microsoft.
(b) Content owners use Microsoft PlayReady™ content access technology to protect their intellectual property, including copyrighted content. This device uses PlayReady technology to access PlayReady-protected content and/or WMDRM-protected content. If the device fails to properly enforce restrictions on content usage, content owners may require Microsoft to revoke the device's ability to consume PlayReady-protected content. Revocation should not affect unprotected content or content protected by other content access technologies. Content owners may require you to upgrade PlayReady to access their content. If you decline an upgrade, you will not be able to access content that requires the upgrade.



もくじ／ご注意

本機を使つたための準備

ふだんの使いかた

故障かな?と思ったら

お役立ち情報（仕様など）

接続ガイド

- アンテナの接続やテレビとの接続を案内しています。
- このページを開いた状態で本体の上に置き、案内に従って接続してください。
- 接続が済んだら初期設定を行います。⇒ 17 ページ

こんなときはここをお確かめください

- 地上デジタル放送が映らない
- 地上デジタル放送のチャンネルが取得（設定）できない
- テレビの地上デジタル放送が映らなくなったり
- 地上デジタル放送の録画に失敗した

ⒶⒷ の接続を確認

- BS 放送・CS 放送が映らない
- BS 放送・CS 放送のチャンネルが取得（設定）できない
- テレビの BS 放送・CS 放送が映らなくなったり
- BS 放送・CS 放送の録画に失敗した

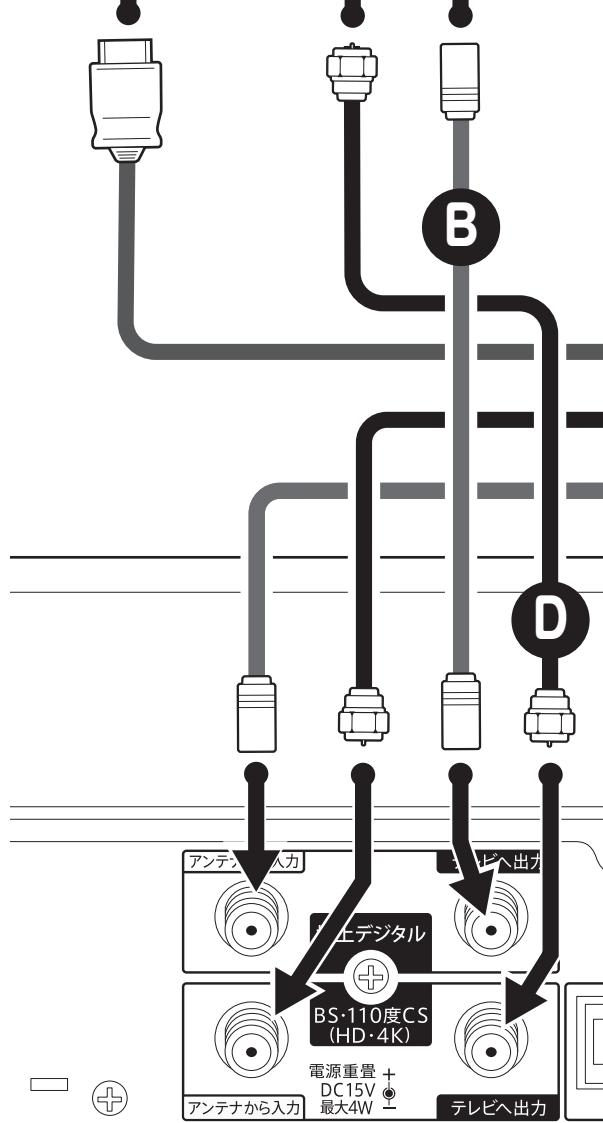
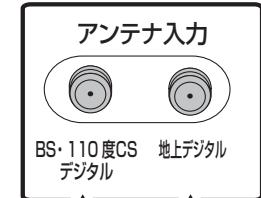
ⒸⒹ の接続を確認

- TV の入力を切り換えても画面が真っ暗になる

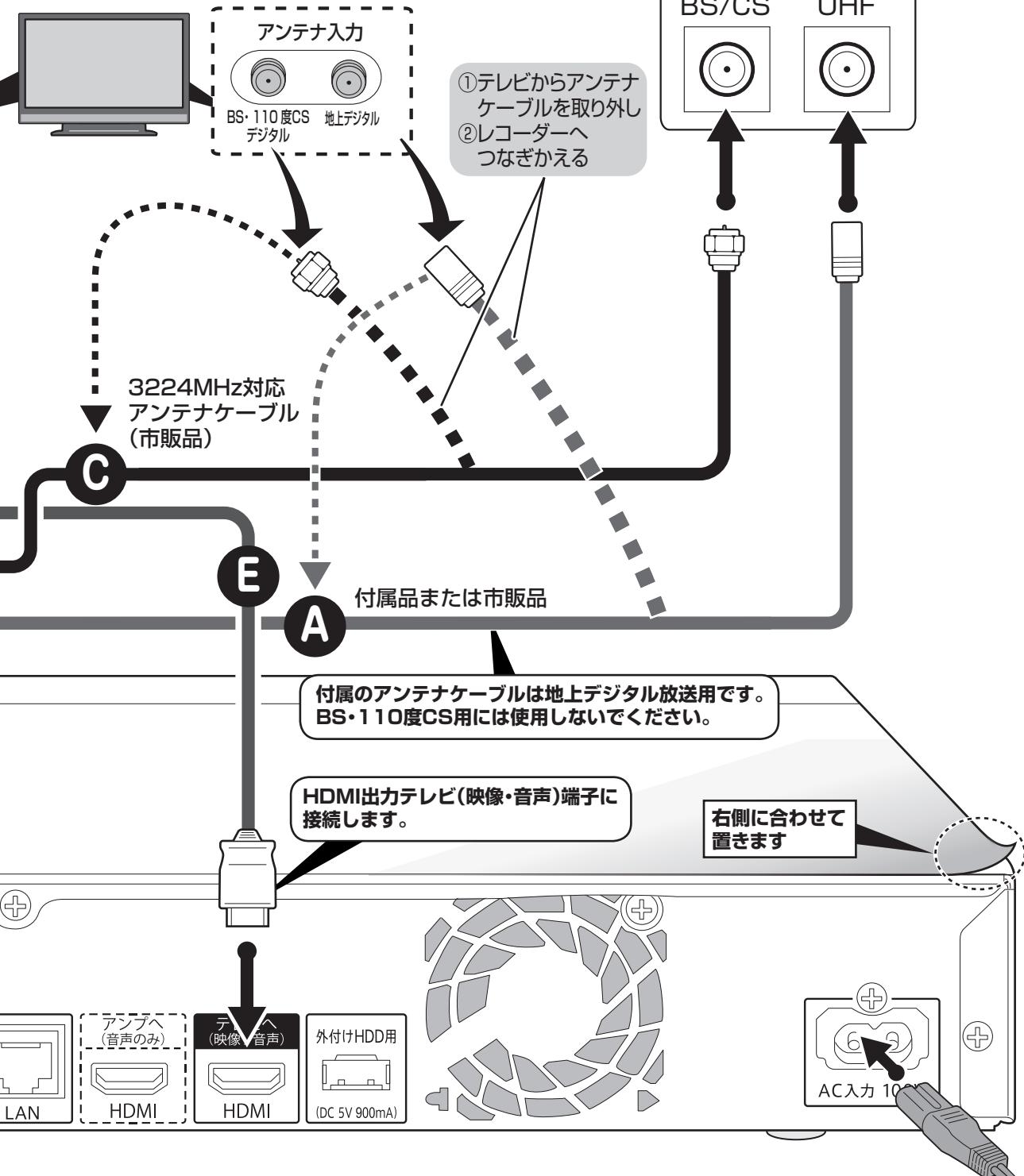
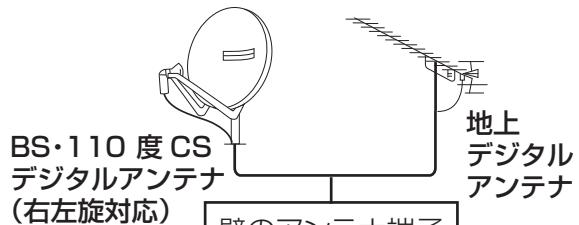
Ⓔ の接続を確認

- ★「アンテナから入力」と「テレビへ出力」にアンテナケーブルは接続されていますか？
⇒Ⓐ～Ⓓの接続を確認
- ★「テレビへ出力」と「テレビのアンテナ入力端子」にアンテナケーブルは接続されていますか？
⇒ⒷⒹの接続を確認
- ★「アンテナから入力」と「テレビへ出力」を逆に接続していませんか？
⇒Ⓐ～Ⓓの接続を確認
- ★アンテナケーブルは抜けていませんか？
⇒Ⓐ～Ⓓの接続を確認
- ★TV 側とレコーダー側の HDMI ケーブルが抜けていませんか？
⇒Ⓔの接続を確認

「4K60p/HDR、HDCP2.2/2.3」に対応した HDMI 端子に接続します。詳しくは⇒14 ページ



- ・アンテナケーブルの接続やテレビとの接続について詳しくは 13、14 ページをご覧ください。
- ・BS4K・110 度 CS4K 放送は従来の BS・110 度 CS アンテナでは左旋電波を使用した一部の放送が映りません。右左旋対応の BS・110 度 CS アンテナをご使用ください。
- 詳しくは 11～12 ページをご覧ください。



■はじめに接続ガイドでアンテナやテレビと接続します

B-CAS カードから内蔵 ACAS チップへの変更について

- ・本機は従来の B-CAS カードに代わり、「ACAS チップ」を内蔵しています。
- ・B-CAS カードは同梱されていません。
- ・詳しくは、取扱説明書の 15 ページをご覧ください。



「COCORO MEMBERS」で「製品登録」をお願いします



- ・家電製品をWEBでまとめて管理できる！
- ・登録製品に関する消耗品、取扱説明書などサポート情報へ簡単アクセス！
- ・当社製品などが当たる抽選応募用「わくわくポイント」を進呈！
- ・自動回答に加え、会員限定でオペレーターとチャットで相談ができる！

COCORO MEMBERSは、シャープ製品/COCORO+サービスをご利用のお客様向けのシャープの会員サービスです。

ココロメンバーズ 検索
<https://cocoromembers.jp.sharp/m/>



お問い合わせ先

お問い合わせの前にもう一度「故障かな?と思ったら」(44 ページ)をご確認ください。



お問い合わせの前にもう一度確認してください

- ・本機のコンセントを一度抜き、再度入れ直してください。
- ・アンテナケーブルや HDMI ケーブルが抜けかかっていないかお確かめください。
- ・修理を依頼される前に(故障診断) 50 ページをご確認ください。



いつでも便利なWebサービス【シャープ オンラインサポート】

ご質問、お困りごとは、気軽にアクセス、しっかりアシスト！

<https://jp.sharp/support/>

シャープ お問い合わせ 検索

スマートフォンや
携帯電話はこちらから



インターネットから修理のお申し込み

引き取り修理のご依頼、進捗確認も24時間サポート
<https://jp.sharp/support/repair.html>

シャープ 修理相談 検索

スマートフォンや
携帯電話はこちらから



いつでも便利な自動音声案内ダイヤルサービス

製品の「よくあるご質問」への回答を、24時間音声ガイダンスでご案内しております。

自動音声案内 フリーダイヤル（携帯電話からもご利用いただけます）

0120-001-252 (電話オペレーターにはつながりません)

〈受付時間〉(年末年始を除く)
 ○月曜日～土曜日：午前9時～午後6時
 ○日曜日・祝日：午前9時～午後5時

●お客様ご相談窓口

固定電話からは
フリーダイヤル

0120-001-251

携帯電話からは
ナビダイヤル

0570-550-113

※フリーダイヤル・ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、050-3852-5122

※非通知設定の電話は、最初に「186」をつけておかけください。詳しくは、取扱説明書の 49 ページをご覧ください

■取扱説明書のQRコードから誘導されるサイトについてのご注意 (QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。)

- 当サイトおよび動画の視聴は無料ですが、通信料金はお客様のご負担となります。パケット定額サービスにご加入でないお客様は、高額になる可能性がございますのでご注意ください。
- スマートフォンにより、QRコード読み取りアプリケーションが必要となる場合があります。また、通信状況、機種、QRコード読み取りアプリケーションの種類、OSのバージョンによっては正常に動作しない場合があります。詳しくは、お使いの携帯電話会社にお問い合わせください。
- アプリケーションのダウンロードに際して、万一お客様に損害が生じたとしても、当社は何ら責任を負うものではありません。
- 当社は、当サイト上のコンテンツやURLを予告なく変更、もしくは削除することがあります。

シャープ株式会社 本社 〒590-8522 大阪府堺市堺区匠町1番地

